

医療技術の評価について

平成 30 年 1 月 17 日

診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会

分科会長 福井 次矢

平成 29 年 1 月 25 日の中央社会保険医療協議会診療報酬基本問題小委員会及び総会において、平成 30 年度診療報酬改定に向けて、診療報酬調査専門組織医療技術評価分科会として、学会等から提出された医療技術評価・再評価提案書（以下「提案書」という。）に基づき、新規医療技術の評価及び既存技術の再評価（以下「評価」という。）を行うことについて了承された。また、平成 29 年 11 月 24 日の中央社会保険医療協議会診療報酬基本問題小委員会及び総会において、評価の進め方について了承されたところ。

今般、医療技術の評価について、最終的な検討結果をとりまとめたことから、当分科会における評価結果を報告するものである。

1 医療技術の評価に係る実施方法等

- (1) 学会等から提出された提案書について、事務局において学会等からのヒアリングを実施し、提案内容の確認を行った。その上で、平成 29 年 10 月 23 日の医療技術評価分科会において、医療技術評価分科会の評価対象について検討を行い、学会等からの提案を、「医療技術評価分科会における評価の対象となるもの」と「医療技術評価分科会における評価の対象とならないもの」に分類した。
- (2) その後、医療技術評価分科会の評価対象となる技術について、医療技術評価分科会委員による評価及び先進医療会議における評価を踏まえ、平成 30 年 1 月 15 日の医療技術評価分科会において、専門的観点を踏まえた分野横断的な幅広い観点から評価を行い、最終的な評価結果をとりまとめた。

2 医療技術の評価結果の概要

項目	件数
1. 医療技術評価分科会における評価対象となる技術	<u>817 件</u> 新規技術 334 件 既存技術 483 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	794 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	35 件※ ³
③ うち、①及び②に該当する技術	12 件
(1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術	<u>307 件</u> 新規技術 107 件 既存技術 200 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	305 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	11 件※ ³
③ うち、①及び②に該当する技術	9 件
(2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術	<u>510 件</u> 新規技術 228 件 既存技術 282 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	489 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	24 件
③ うち、①及び②に該当する技術	3 件
2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案※ ⁴ 又は中央社会保険医療協議会総会において一部若しくは全部が議論された提案	<u>173 件</u>

※1 先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われた技術のうち学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの及び学会等から提案のあった技術に関連して医療技術評価分科会において検討を行った技術を含む。

※2 先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われ、評価結果について先進医療会議より医療技術評価分科会に報告された医療技術に限る。

※3 「内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術」については、これに相当する技術が、学会から医療技術評価分科会に3件に分けて提案されていたため、3件として数える。

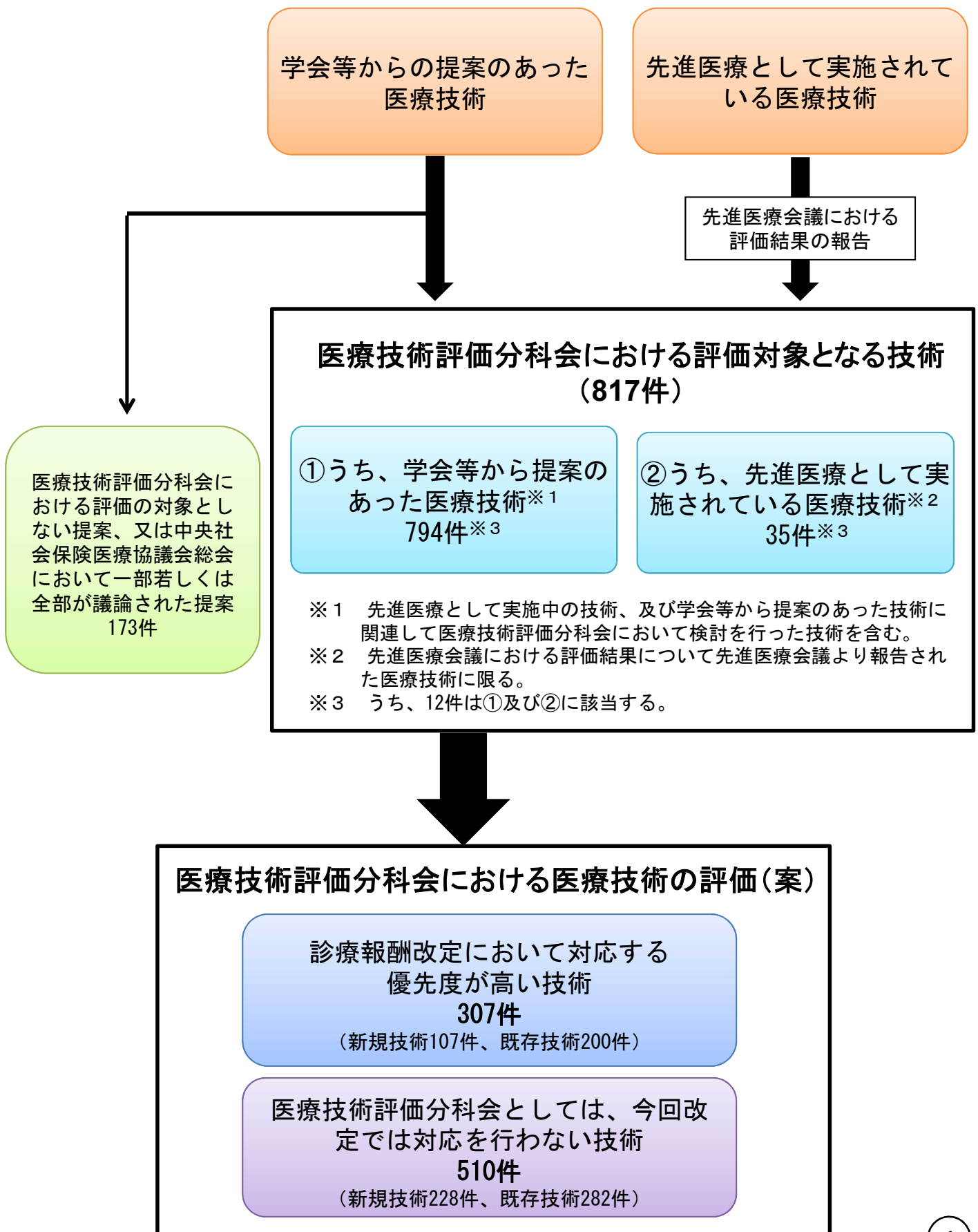
※4 学会から医療技術評価分科会への提案のうち、「基本診療料」若しくは医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない制度や指導管理等に係るもの又は使用する医薬品及び医療機器等について医薬品医療機器等法上の承認が確認できないもの。

3 その他

当分科会において、主に以下の点について意見があった。

- 今回、医療技術を横断的・総合的に評価するという観点から、先進医療として実施されている技術についても医療技術評価分科会において保険適用の評価を行う形となったことについては、より望ましい体制になったが、他方、先進医療会議における評価の考え方や、両会議体の関係等については引き続き検討する必要がある。
- ロボット支援下内視鏡手術について、今後引き続きこの技術の安全性及び有効性等の評価を行っていく上でレジストリの整備が大変重要。また、評価項目や評価手続きについて、今後より明確化していくことが求められる。
- 9月の中医協でも既に議論されたが、現在の診療報酬における手術分類（Kコード）については、これまで診療報酬改定毎に様々な追加等を行い対応してきたが、手術手技を分類するものとして、改めて体系化が必要と考えられる。引き続き、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）が作成する試案や、WHOが検討している医療行為の国際分類（International Classification of Health Interventions (ICHI)）等との関係を整理するなどの対応が求められる。

平成30年度診療報酬改定における医療技術の評価(案)(概要)



中医協 総－１－３
３０．１．１７

診調組 技－２－１（改）
３０．１．１５

医療技術の評価（案）

平成３０年１月１５日

医療技術の評価（案） <概要>

項目	件数
1. 医療技術評価分科会における評価対象となる技術	<u>817 件</u> 新規技術 334 件 既存技術 483 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	794 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	35 件※ ³
③ うち、①及び②に該当する技術	12 件
(1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術	<u>307 件</u> 新規技術 107 件 既存技術 200 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	305 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	11 件※ ³
③ うち、①及び②に該当する技術	9 件
(2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術	<u>510 件</u> 新規技術 228 件 既存技術 282 件
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあった技術※ ¹	489 件
② うち、先進医療として実施されている技術※ ²	24 件
③ うち、①及び②に該当する技術	3 件
2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案※ ⁴ 又は中央社会保険医療協議会総会において一部若しくは全部が議論された提案	<u>173 件</u>

※1 先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われた技術のうち学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの及び学会等から提案のあった技術に関連して医療技術評価分科会において検討を行った技術を含む。

※2 先進医療会議において科学的根拠等に基づく評価が行われ、評価結果について先進医療会議より医療技術評価分科会に報告された医療技術に限る。

※3 「内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術」については、これに相当する技術が、学会から医療技術評価分科会に3件に分けて提案されていたため、3件として数える。

※4 学会から医療技術評価分科会への提案のうち、「基本診療料」若しくは医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない制度や指導管理等に係るもの又は使用する医薬品及び医療機器等について医薬品医療機器等法上の承認が確認できないもの。

医療技術の評価（案）　＜目次＞

1. 医療技術評価分科会における評価対象となる技術

(1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術

- ① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの
． ． ． 4 ページ

- ② うち、先進医療として実施されているもの
． ． ． 17 ページ

(2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術

- ① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの
． ． ． 18 ページ

- ② うち、先進医療として実施されているもの
． ． ． 38 ページ

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中央社会保険医療協議会総会において一部若しくは全部が議論された提案

． ． ． 39 ページ

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	205203	画像診断管理加算4の創設	日本医学放射線学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	206201	遺伝カウンセリングの適用拡大	日本遺伝カウンセリング学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	215201	ポジトロン断層撮影 3 13N標識アンモニア剤を用いた場合(一連の検査につき)	日本核医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	223101	眼内液(前房水・硝子体液)中のIL-10およびIL-6濃度測定	日本眼科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	226102	ADAMTS13活性測定	日本血液学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	226103	ADAMTS13インヒビター力価測定	日本血液学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	226201	血栓性血小板減少性紫斑病に対する血漿交換療法	日本血液学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	226202	ポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影(PET-CT)	日本血液学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	231203	時間内歩行試験	日本呼吸器学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	231204	シロリムスを投与しているリンパ管筋腫症の患者への特定薬剤治療管理料の算定	日本呼吸器学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	233202	EBUS-TBNA時における術中迅速細胞診の適用拡大	日本呼吸器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	235202	子宮頸部円錐切除術後のHPV検査	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	237201	ハイフローセラピー加算	日本周産期・新生児医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	239101	バルーン閉塞下逆行性静脈塞栓術(BRTO)	日本消化器病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	245201	ヒトメタニューモウイルス抗原定性	日本小児感染症学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	246101	免疫受容体遺伝子再構成を用いたPCRによる微小残存病変測定	日本小児血液・がん学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	249202	小児科療養指導料	日本小児神経学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	251202	胎児心エコー検査	日本小児循環器学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	253101	乳幼児期自閉症チェックリスト修正版(M-CHAT)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	253103	子ども版解離評価表(The Child Dissociative Checklist(CDC),Version3.0)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257201	神経学的検査	日本神経学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257203	中枢神経磁気刺激法による誘発筋電図	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257204	人工呼吸	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257209	単純疱疹ウイルス・水痘帯状疱疹ウイルス核酸定量	日本神経学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	257210	組織試験採取、切採法(筋生検術)	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257211	組織試験採取、切採法(末梢神経生検術)	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257212	免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作成:筋生検 標本	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257213	組織判断料	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257215	脳波検査検査判断料	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	257216	長期脳波ビデオ同時記録検査I	日本神経学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	258201	抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体(月1回測定)	日本神経免疫学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	259101	終末期方針検討に関する加算	日本神経治療学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用 性が示されている。
既	259205	遺伝病の遺伝子診断等の方針決定にかかわる特 別加算	日本神経治療学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用 性が示されている。
未	260101	冠攣縮性狭心症の診断における冠攣縮誘発薬物 負荷試験	日本心血管インターベンション 治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	261201	神経性過食症に対する認知行動療法	日本心身医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	264201	心大血管疾患リハビリテーション料に関わる対象疾 患の拡大:TAVI・TAVR	日本心臓リハビリテーション学 会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	264203	心大血管疾患リハビリテーション料に関わる心不全 の診断方法のNT-pro BNPの追加	日本心臓リハビリテーション学 会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	264206	トレッドミルによる負荷心肺機能検査またはサイク ルエルゴメータによる負荷心肺機能検査の増点	日本心臓リハビリテーション学 会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	269203	経皮的構造的心疾患治療術における経食道心エ コー連続監視加算	日本循環器学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	273201	抗白血球細胞質抗体(ANCA)による急速進行性糸 球体腎炎に対する血漿交換療法	日本腎臓学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	277203 ※413113 と重複	閉塞性睡眠時無呼吸症における口腔内装置治療 の調整のための簡易型睡眠検査	日本睡眠学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用 性が示されている。
既	280201	群発頭痛の在宅酸素療法の適用拡大	日本頭痛学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	282204	精神科電気痙攣療法	日本精神科病院協会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	282205	入院精神療法(Ⅰ)	日本精神科病院協会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	286101	血中カルニチン2分画検査(酵素サイクリング法)	日本先天代謝異常学会	保険医療材料等制度に準じて、対応を行う。
未	286102	遊離脂肪酸測定	日本先天代謝異常学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	288101	末梢血EBV-DNA定量検査	日本造血細胞移植学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	293201	D231-2 皮下連続式グルコース測定	日本糖尿病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	293202	C152-2 持続血糖測定器加算	日本糖尿病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	293203	人工臓器検査の施設基準(血液検査)緩和	日本糖尿病学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	293204	抗IA-2抗体測定 of 制限廃止	日本糖尿病学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	296101	意思決定支援管理料	日本内科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	299102	施行頻度の高い認知機能検査	日本認知症学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	300201	内視鏡的食道悪性腫瘍光線力学療法	日本レーザー医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	300202	頭蓋内腫瘍摘出術 原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算	日本レーザー医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	300203	光線力学療法	日本レーザー医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	302201	磁気共鳴コンピューター断層撮像(MRI撮像)の見直し	日本医学放射線学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	303101	胃悪性腫瘍手術(全摘)(ロボット支援)	日本胃癌学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	303102	胃悪性腫瘍手術(噴門側切除)(ロボット支援)	日本胃癌学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	303103	胃悪性腫瘍手術(切除)(ロボット支援)	日本胃癌学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	305101	同種死体小腸移植術	日本移植学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	305102	移植用小腸採取術(脳死ドナー)	日本移植学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	305103	生体小腸部分移植術	日本移植学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	305104	移植用小腸採取術(生体ドナー)	日本移植学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	308101	放射性同位元素内用療法管理料(骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対するもの)	日本核医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	309102	前眼部三次元画像解析	日本角膜学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	310201	沈着石灰摘出術(肩関節)(鏡視下)	日本肩関節学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	310202	沈着石灰摘出術(肩関節)	日本肩関節学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	313101	涙道内視鏡検査	日本眼科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	313102	精密視力検査	日本眼科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	315201	膝関節鏡下手術、複数手術・通則の拡大	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	316101	腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	日本肝胆膵外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	319201	ダメージコントロール手術	日本救急医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	319206	創外固定器加算	日本救急医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	320101	胸腔鏡補助下弁膜症手術	日本胸部外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	-	胸腔鏡下弁形成術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの) [*]	-	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	320201	手術医療機器等加算 K930脊髄誘発電位測定等加算となる手術の追加	日本胸部外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	321202	画像等手術支援加算 実物大臓器立体モデルによるもの 適応拡大	日本形成外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	321203	創外固定器加算	日本形成外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	321206	センチネルリンパ節生検の適応拡大(皮膚癌)	日本形成外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	322101	鏡視下手術の一括採用	日本外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	322102	インドシアニンググリーンを用いた周術期冠動脈バイパス評価	日本外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	322201	自動縫合器・自動吻合器加算の適応拡大	日本外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	322202	画像等手術支援加算 ナビゲーションによるもの	日本外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	325203	術中グラフト血流測定	日本血管外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	327201	減圧症状に対する再圧療法	日本高気圧環境・潜水医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	327202	高気圧酸素治療の救急的適応と非救急的適応の撤廃	日本高気圧環境・潜水医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	328102	放射線性・薬剤性骨髄炎における腐骨除去術(表在性のもの)	日本口腔科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	328103	放射線性・薬剤性骨髄炎における腐骨除去術(深在性・顎骨に及ぶもの)	日本口腔科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	328104	腐骨除去手術(関節頭をふくむもの)	日本口腔科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	329201	インプラント周囲骨折に対する観血的整復固定術・大腿骨	日本股関節学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	330101	肺悪性腫瘍手術 肺葉切除(ロボット支援)	日本呼吸器外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	330102	縦隔腫瘍摘出術(ロボット支援)	日本呼吸器外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	330201	拡大胸腺摘除術(開胸)(重症筋無力症に対する)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	330202	縦隔悪性腫瘍手術(広汎摘出)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

※学会から提案のあった技術に関連して医療技術評価分科会において検討を行った技術。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	330203	縦隔悪性腫瘍手術(単純摘出)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	330204	縦隔腫瘍摘出術(開胸)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	330206	生体肺部分移植用肺採取術	日本呼吸器外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	330207	生体肺移植術(本体手術)(両側)	日本呼吸器外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	331201	気管支瘻孔閉鎖術	日本呼吸器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	332102	自家肋骨肋軟骨関節全置換術	日本骨折治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	332103	一時的創外固定骨折治療術	日本骨折治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	332202	関節鏡下関節授動術	日本骨折治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	333101	子宮悪性腫瘍手術(広汎切除)(腹腔鏡下)	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	333102	子宮悪性腫瘍手術(ロボット支援、単純切除)	日本産科婦人科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	333105	ロボット支援下子宮全摘術	日本産科婦人科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	334201	帝王切開術の複雑加算に多胎を加える	日本産婦人科医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	336202	手術通則14の改定 複数手術に係わる費用の特例の、腹腔鏡下子宮筋腫核出術と子宮鏡下筋腫摘出術への拡大	日本産科婦人科内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	337201	先進画像加算:心臓MRI撮影加算の見直し	日本磁気共鳴医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	337202	小児鎮静下MR検査における複数部位撮影時の撮影料加算	日本磁気共鳴医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	338101	自己クリオプレシテート作製術(用手法)	日本自己血輸血学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	338201	貯血式自己血輸血管理体制加算	日本自己血輸血学会	提案の一部について妥当性が示されている。
既	338202	術中術後自己血回収術	日本自己血輸血学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	338203	自己フィブリン糊作製術(調製装置法)	日本自己血輸血学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	338204	希釈式自己血輸血	日本自己血輸血学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	338205	術中術後自己血回収術(自己血回収器具によるもの)	日本自己血輸血学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	339101	鼓室形成術(耳小骨温存術、耳小骨再建術)	日本耳鼻咽喉科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	339105	喉頭形成術(チタンブリッジを用いた)	日本耳鼻咽喉科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	339201	耳垢栓塞除去(乳幼児)	日本耳鼻咽喉科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	339203	硬性鏡下食道異物摘出術	日本耳鼻咽喉科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	345201	直腸悪性腫瘍手術 低位, 超低位直腸前方切除術, 低位前方切除術 腹腔鏡下 (一時的人工肛門造設を要するもの)	日本消化器外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	346102	経口胆道鏡下生検法	日本消化器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	346103	経口膵管鏡下生検法	日本消化器内視鏡学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	346202	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	日本消化器内視鏡学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	348101	腸管延長術	日本小児外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	348102	腹腔鏡下胆道閉鎖症手術	日本小児外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	348201	腹腔鏡下総胆管拡張症手術の増点	日本小児外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	348202	一酸化窒素吸入療法の適応拡大	日本小児外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	348203	自動縫合器加算の適応拡大	日本小児外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	349101	膀胱皮膚瘻造設術(カテーテルフリー型)	日本小児泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	349103	導尿路造設術	日本小児泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	349201	尿管膀胱吻合術に伴う尿管形成術	日本小児泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	350102	末梢動静脈瘻造設術(静脈転位を伴うもの)	日本静脈学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	351104	在宅半固形栄養経管栄養法指導管理料	日本静脈経腸栄養学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	351201	「C162 在宅経管栄養法用栄養管セット加算」の算定要件の拡大	日本静脈経腸栄養学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	352201	局所陰圧閉鎖処置	日本褥瘡学会	保険医療材料等制度に準じて、対応を行う。
未	353101	食道悪性腫瘍手術(消化管再建を伴う)(頸部、腹部の操作)(血管吻合を伴わない)(縦隔鏡下)	日本食道学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	353201	食道悪性腫瘍切断術(消化管再建を伴う)における自動縫合器の加算	日本食道学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	353202	胸腔鏡下食道悪性腫瘍切断術(消化管再建を伴う)における自動縫合器の加算	日本食道学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	357101	大脳皮質代謝循環等測定加算	日本心臓血管麻酔学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	358103 ※607103 と重複	洗腸指導管理料 1単純な場合 2複雑な場合	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	358201 ※607201 と重複	在宅患者訪問看護・指導料 4. ストーマケアに係る専門の研修を受けた看護師による場合	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	358202 ※607202 と重複	尿路ストーマカテーテル交換法	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	359103	椎弓形成術(鏡視下)	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359201	小児ギブス処置加算(6歳以下)	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359202	組織試験採取・骨(D417-2)を骨腫瘍試験切除術へ	日本整形外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359203	椎間板摘出術+高位の違う椎弓切除の算定	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359204	椎間板摘出術(後方摘出術)(鏡視下)の複数椎間加算	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359205	超音波切開凝固装置の骨・軟部悪性腫瘍手術への適応拡大	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	359207	多発性軟骨性外骨腫摘出術	日本整形外科学会	提案について妥当性が示されている。
既	359208	多発性骨腫摘出術	日本整形外科学会	提案について妥当性が示されている。
既	359209	四肢切断術・肩甲帯	日本整形外科学会	提案について妥当性が示されている。
既	359210	骨関節結核腐蝕孔摘出術	日本整形外科学会	提案について妥当性が示されている。
既	359211	骨髄炎手術(骨結核手術を含む)	日本整形外科学会	提案について妥当性が示されている。
既	360201	神経再生誘導術(手足の指)、神経再生誘導術(手足の指以外)	日本整形外科勤務医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	362101	流産手術(手動真空吸引法 妊娠11週まで)	日本生殖医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	362102	精索静脈瘤手術(顕微鏡下)	日本生殖医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	364101	頸胸椎後縦靱帯骨化症手術(前方進入)	日本脊椎脊髓病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	364202	K142脊椎固定術の適応拡大:腰椎分離部修復術ならびに歯突起骨折骨接合術	日本脊椎脊髓病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	365101	在宅自己排便指導管理料および洗腸用ディスプレイ加算・洗腸システム加算	日本大腸肛門病学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	365102	直腸癌根治術(経腔的)	日本大腸肛門病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	365103	直腸癌根治術(経肛門的)	日本大腸肛門病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	365202	膿皮症根治術(複雑)	日本大腸肛門病学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	365203	膿皮症根治術(単純)	日本大腸肛門病学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	366201	胆管悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除および肝切除(葉以上)を伴うもの	日本胆道学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	367201	超音波造影加算	日本超音波医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	368201	酵素注射療法	日本手外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	368204	手術の通則14の留意事項(4)指に係る同一手術野の範囲アの(ハ)	日本手外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	369201	迷走神経刺激装置交換術	日本てんかん学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	370101	ロボット支援直腸手術	日本内視鏡外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	370102	ロボット支援食道手術	日本内視鏡外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	370202	経肛門的内視鏡下手術	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	370203	胸腔鏡下食道憩室切除術	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	370205	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	370207	腹腔鏡下食道噴門部縫縮術	日本内視鏡外科学会	提案について妥当性が示されている。
未	372102	乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	372103	乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	372104	MRIガイド下乳腺腫瘍吸引術(一連につき)	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	372202	ICGによる蛍光赤外線を用いたセンチネルリンパ節同定	日本乳癌学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	372203	乳房部分切除(腋窩郭清を伴うもの)の超音波凝固切開装置等加算	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	372204	乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)の超音波凝固切開装置等加算	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	372205	乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)の超音波凝固切開装置等加算	日本乳癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	373203	乳房組織拡張器による再建手術-1 の適応拡大	日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	373204	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建(乳房切除後)の適応拡大	日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	375101	キアリ奇形に対する後頭蓋窩減圧術	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	375202	硬膜下血腫除去術	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	375205	脊髄腫瘍摘出術 髄外のもの	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	375206	high flow bypass加算	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	375207	内視鏡下脳内／脳室内血腫除去術	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	375208	脳血管内手術	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	381101	電解質溶液利用経尿道的前立腺核出術	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	381201	術中血管等描出撮影加算の経尿道的膀胱腫瘍切除術への適応拡大	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	381202	複数手術に係る費用の特例の追加 通則14	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	382101	膀胱悪性腫瘍手術(回腸導管造設)(腹腔鏡下)	日本泌尿器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	382102	膀胱悪性腫瘍手術(代用膀胱造設)(腹腔鏡下)	日本泌尿器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	382103	膀胱悪性腫瘍手術(回腸導管造設)(ロボット支援下)	日本泌尿器内視鏡学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	382104	膀胱悪性腫瘍手術(代用膀胱造設)(ロボット支援下)	日本泌尿器内視鏡学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	382105	膀胱悪性腫瘍手術(ロボット支援下)	日本泌尿器内視鏡学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	382201	膀胱悪性腫瘍手術(腹腔鏡下)	日本泌尿器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	383201	鶏眼、胼胝処置	日本皮膚科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	384201	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)(施設基準緩和について)	日本肥満症治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	384202	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)(適応疾患追加について)	日本肥満症治療学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	384204	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)(自動縫合器加算について)	日本肥満症治療学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	386101	内視鏡的穿孔瘻孔閉鎖術	日本腹部救急医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	386103	ICG消化管血流測定	日本腹部救急医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	386201	内視鏡的結腸軸捻転解除術	日本腹部救急医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	388101	ペースメーカー移植術(一体型)	日本不整脈心電学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	388207	肺静脈隔離術	日本不整脈心電学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	389101	硬膜外腔癒着剥離術(経皮的)	日本ペインクリニック学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	389201	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術に係る施設基準の改正	日本ペインクリニック学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	389202	脊髄刺激装置植込術のリード留置術とジェネレーター留置術への分離	日本ペインクリニック学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	389203	神経ブロックにおける麻酔剤の持続注入	日本ペインクリニック学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	391201	麻酔管理料Ⅰの改定	日本麻酔科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	392101	光干渉断層血管撮影	日本網膜硝子体学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	396101	前房水漏出検査	日本緑内障学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	397201	外科外来処置料の点数アップ	日本臨床外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	397202	術中 RFA (K697 - 3) を併用した肝臓切除 (K695) において RFA の機器代の償還	日本臨床外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	397204	内痔核手術: 硬化療法 (4段階注射法) + 切除術	日本臨床外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	397205	バセドウ病甲状腺全摘 (K462) における脊髄誘発電位測定等加算	日本臨床外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	403202	広範囲顎骨支持型補綴	日本顎顔面インプラント学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	404101	オクルーザルランプを用いた咬合機能回復	社団法人日本顎顔面補綴学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	408201	重篤な埋伏歯に起因する咀嚼機能障害	日本矯正歯科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	408202	厚生労働大臣が定める疾患に起因した咬合異常に係る適応症の拡大	日本矯正歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	408203	スライディングプレート	日本矯正歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	408204	N017 リンガルアーチの簡単なものと複雑なもの (定義の通知への記載の要望)	日本矯正歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	408205	N005 動的処置 (告示の文章の修正の要望)	日本矯正歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	412101	精密触覚機能検査	日本口腔顔面痛学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413102	床副子 (全身麻酔気管挿管時の歯の保護装置)	日本口腔外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413104	重篤な埋伏歯の開窓・牽引用装置の装着	日本口腔外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413105	上顎洞迷入異物除去術	日本口腔外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413106	放射線ならびに薬剤等に起因する顎骨壊死除去術 (表在性)	日本口腔外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413107	放射線ならびに薬剤等に起因する顎骨壊死除去術 (上顎深在性)	日本口腔外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413108	放射線ならびに薬剤等に起因する顎骨壊死除去術 (顎骨の半側以上あるいは関節頭を含む)	日本口腔外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413113 ※277203 と重複	閉塞性睡眠時無呼吸症における口腔内装置適応診断のための簡易型睡眠装置	日本口腔外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	413115	放射線ならびに薬剤等に起因する顎骨壊死除去術 (下顎深在性)	日本口腔外科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	413203	床副子 (手術に伴う顎位決定のための床副子)	日本口腔外科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	413214	薬剤関連事項の廃止 (薬剤病巣撒布)	日本口腔外科学会	提案について妥当性が示されている。
未	426101	非う蝕性歯疾患に対する即日充填修復処置	日本歯科保存学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	426206	CRインレーの算定要件の変更	日本歯科保存学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	431204	暫間固定3 著しく困難なもの	日本歯周病学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	438107	咬合圧検査	日本補綴歯科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	438202	歯ぎしりに対する咬合床(スプリント)の調整料	日本補綴歯科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	438205	有床義歯咀嚼機能検査	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	438206	大臼歯部CAD/CAM冠	日本補綴歯科学会	保険医療材料等制度に準じて、対応を行う。
既	438210	4/5冠に対する支台築造	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	438211	軟質材料を用いた有床義歯内面適合法	日本補綴歯科学会	保険医療材料等制度に準じて、対応を行う。
既	438212	フック、スパー(1個につき)の保険収載廃止	日本補綴歯科学会	提案について妥当性が示されている。
既	438213	金属裏装ポンティックの保険収載廃止	日本補綴歯科学会	提案について妥当性が示されている。
未	442101	レーザー応用による口腔軟組織低侵襲治療	日本レーザー歯学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	442102	レーザー応用による再発性アフタ性口内炎治療	日本レーザー歯学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	442104	歯科領域における血管腫のレーザー治療	日本レーザー歯学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	443101	口腔運動機能検査	日本老年歯科医学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	501101	特定血液腫瘍薬剤指導管理料	日本薬学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	501202	無菌製剤処理料1の算定要件の見直し	日本薬学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	606101	乳腺炎管理技術指導料	日本助産学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	607103 ※358103 と重複	洗腸指導管理料 1単純な場合 2複雑な場合	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	607201 ※358201 と重複	在宅患者訪問看護・指導料 4. ストーマケアに係る専門の研修を受けた看護師による場合	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	607202 ※358202 と重複	尿路ストーマカテーテル交換法	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	608201	在宅患者訪問看護・指導料	日本創傷・オストミー・失禁管理学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	701203	認知機能検査その他の心理検査	日本脳卒中学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	701205	脳卒中早期の摂食機能療法	日本脳卒中学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	703201	中皮腫における免疫染色の細胞診検体への拡大	日本肺癌学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	704101	尿中シュウ酸濃度	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	704104	特定薬剤治療管理料対象薬として「スニチニブ」を追加	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	705201	リンパ球刺激試験(LST)	日本皮膚科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	705202	グロブリンクラス別ウイルス抗体価 ヒトパルボウイルスB19	日本皮膚科学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	705203	ダーモスコピー	日本皮膚科学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	709202	悪性腫瘍手術検体病理診断料加算	日本病理学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	710101	小児の状態-特性不安検査 STAI-C(児童用)	日本不安症学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	710102	パールソン児童用抑うつ性尺度(DSRS-C)	日本不安症学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	713201	心臓ペースメーカー指導管理料 ロ) イ以外の場合 注5	日本不整脈心電学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716202	腫瘍へのInterfractional 画像誘導放射線治療加算 (皮膚含む)	日本放射線腫瘍学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716203	少分割照射の適応拡大(前立腺)	日本放射線腫瘍学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716204	体幹部定位放射線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716205	子宮頸癌腔内照射管理料の増点と毎回算定	日本放射線腫瘍学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716208	陽子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716209	重粒子線治療の適応拡大	日本放射線腫瘍学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716210	体外照射呼吸性移動対策加算の対象に左乳癌を追加	日本放射線腫瘍学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716215	遠隔放射線治療計画	日本放射線腫瘍学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	716219	IMRTの増点と2回目照射の削除	日本放射線腫瘍学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	717201	「E101-2 ポジトロン断層撮影」及び「E101-3 ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影」	日本脈管学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	719202	在宅自己注射指導管理料の製剤適応拡大	日本リウマチ学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	720103	神経難病等の症状増悪時の短期集中リハビリテーション料	日本リハビリテーション医学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	723204	超音波検査(下肢血管のみ)	日本臨床検査医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	723210	Major BCR-ABL1 mRNA定量(「1」以外のもの)	日本臨床検査医学会	提案について妥当性が示されている。
既	723216	脳波検査(過呼吸、光及び音刺激による負荷検査を含む)	日本臨床検査医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	723218	中枢神経磁気刺激による誘発筋電図(一連につき)	日本臨床検査医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	723223	リンパ球刺激試験(LST)一連につき	日本臨床検査医学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	723225	トロンボテスト	日本臨床検査医学会	提案について妥当性が示されている。
既	723226	ムコ蛋白	日本臨床検査医学会	提案について妥当性が示されている。
既	723227	膵分泌性トリプシンインヒビター(PSTI)	日本臨床検査医学会	提案について妥当性が示されている。
既	723228	前立腺酸ホスファターゼ抗原(PAP)	日本臨床検査医学会	提案について妥当性が示されている。
既	724201	血液採取・静脈	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724203	免疫電気泳動法診断加算の算定要件の拡大(施設基準)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724204	免疫電気泳動法診断加算の算定要件の拡大(免疫固定法)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724207	免疫電気泳動法(M蛋白同定)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724208	免疫電気泳動法(抗ヒト全血清)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724210	Coombs試験(直接)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724211	Coombs試験(間接)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724212	血液型検査(ABO)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724213	血液型検査(Rh)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724217	輸血(コンピューター・クロスマッチ)	日本臨床検査専門医会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	724219	遺伝子検査前遺伝カウンセリングの保険収載	日本臨床検査専門医会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	725201	セルブロック法、見直し	日本臨床細胞学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	725202	免疫染色、細胞診への拡大	日本臨床細胞学会	提案の一部について評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	725203	液状化検体細胞診、婦人科検体における増点	日本臨床細胞学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
既	726201	筋電図検査 2.誘発筋電図(神経伝導速度測定を含む。)	日本臨床神経生理学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	730101	微生物核酸同定・定量検査 迅速加算	日本臨床微生物学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。
未	730102	細菌培養同定検査 質量分析加算(迅速同定加算)	日本臨床微生物学会	評価すべき医学的な有用性が示されている。

1. (1) 診療報酬改定において対応する優先度が高い技術
② うち、先進医療として実施されているもの

告示番号	先進医療技術名	評価(案)
3 ^{※1}	陽子線治療	先進医療として実施した内容の一部について、評価すべき医学的な有用性が示されている。
6 ^{※1}	重粒子線治療	先進医療として実施した内容の一部について、評価すべき医学的な有用性が示されている。
18	EBウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)	評価すべき医学的な有用性が示されている。
24	前眼部三次元画像解析	評価すべき医学的な有用性が示されている。
25	急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用し定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定	評価すべき医学的な有用性が示されている。
30	金属代替材料としてグラスファイバーで補強された高強度のコンポジットレジンを用いた三ユニットブリッジ治療	評価すべき医学的な有用性が示されている。
33	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	評価すべき医学的な有用性が示されている。
36	腹腔鏡下広汎子宮全摘術	評価すべき医学的な有用性が示されている。
B(35) ^{※2}	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術	評価すべき医学的な有用性が示されている。

※1 切除非適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍(口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く)に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療と比較して十分な科学的根拠を有し、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断し、これらについては、診療報酬改定において対応する優先度が高い技術とする。それ以外に用いる場合については、現時点では科学的根拠が十分でないと判断し、医療技術評価分科会としては対応を行わない技術とする。

※2 本技術に相当する技術が、学会から医療技術評価分科会に3件に分けて提案されていたため、「医療技術の評価(案)概要」においては、3件として数えている。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	201201	血漿交換療法(増点について)	日本アフェレシス学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	203101	アルコール関連疾患患者節酒指導料	日本アルコール・アディクシ ン医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
未	204101	気道過敏性検査(メサコリン吸入負荷によるスパイ ロメータでの1秒量測定)	日本アレルギー学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
未	204103 ※339104 と重複	アレルギー性鼻炎免疫療法指導管理料	日本アレルギー学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
未	204104	アスペルギルス沈降抗体	日本アレルギー学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
未	205101	ネットワーク型画像管理加算	日本医学放射線学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
未	205102	人工知能技術のための画像診断データベース加 算	日本医学放射線学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
既	205201	画像診断管理加算2の増点	日本医学放射線学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
既	205202	画像診断管理加算3の創設	日本医学放射線学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
既	209202 ※305203 と重複	特定薬剤治療管理料(免疫抑制薬多剤測定TDM)	日本移植学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
未	213101	三朝温泉を用いた慢性閉塞性肺疾患への温泉療 法	日本温泉気候物理医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
未	213102	閉塞性動脈硬化症の炭酸温水浴療法	日本温泉気候物理医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
既	215202 ※501201 と重複	PET検査における薬剤師の評価	日本核医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
既	217201	大腸カプセル内視鏡検査の算定要件の見直し(適 用患者の拡大)	日本カプセル内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
未	219101	感染症微生物学的検査 薬剤感受性検査に基づく MBL産生菌検出検査	日本感染症学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
未	219102	感染症微生物学的検査 薬剤感受性検査に基づく ESBL産生菌検出検査	日本感染症学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
既	219201	淋菌核酸検出における女性尿検体の適応	日本感染症学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
未	220101	MRエラストグラフィ	日本肝臓学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
未	220103	カルニチン血中濃度測定検査	日本肝臓学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
既	220201	ファイブロスキャンによる超音波エラストグラフィー	日本肝臓学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。
未	227101	感染性結核患者陰圧区域外検査施行時感染防止 加算	日本結核病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
既	227204	多剤耐性結核手術における感染防止加算の増額	日本結核病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されてい ない。
未	229101	電子媒体記録あるいはデータ伝送システムによる 夜間血圧測定	日本高血圧学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されて いない。
既	229201	尿中アルブミン定量精密測定	日本高血圧学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示され ていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	231102	ハイフローセラピー用治療器加算(在宅療養指導管理材料加算)	日本呼吸器学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	231201	呼気ガス分析	日本呼吸器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	231202	ハイフローセラピー	日本呼吸器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	231205	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2の算定要件ウの修正	日本呼吸器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	231207	終末呼気炭酸ガス濃度測定	日本呼吸器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	233101	呼吸器顕微内視鏡	日本呼吸器内視鏡学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	233201	気管支ファイバースコープ	日本呼吸器内視鏡学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	235102 ※334204 と重複	ノンストレステスト判断料	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	235103 ※334203 と重複	分娩監視装置判断料	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	235104	子宮内膜症指導管理料の新設	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	235201	観血的手術に対するHIV術前検査	日本産科婦人科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	235203	HTLV-1 PCR検査(定性)	日本産科婦人科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	236101	気管内持続吸引加算	日本在宅医学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	238101	食道内多チャンネルインピーダンス・pH測定検査	日本消化管学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	238201	高解像度食道内圧測定検査	日本消化管学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	243101	小児アレルギー疾患療養指導管理料	日本小児アレルギー学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	243201	小児食物アレルギー負荷検査	日本小児アレルギー学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	245102	IgGサブクラス分画	日本小児感染症学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	245202	プロカルシトニン	日本小児感染症学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	249201	排痰補助装置治療	日本小児神経学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	251102	成人先天性心疾患治療管理加算	日本小児循環器学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	251103	成人先天性心疾患外来指導管理料	日本小児循環器学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	251201	経皮的心房中隔欠損作成術(ラッシュキンド法)	日本小児循環器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	251203	心臓MRI検査	日本小児循環器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	251204	植込み型除細動器移植術及び両心室ペースメーカーの小児施設基準の見直し	日本小児循環器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	253102	思春期解離体験尺度A-DES (Adolescent dissociative experiences scale)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	253104	小学生の読み書きスクリーニング検査 (STRAW)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	253105	標準抽象語理解力検査 (SCTAW)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	253106	絵画語い発達検査 (PVT-R)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	253107	適応行動尺度 (Vineland-II 日本版)	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	253108	新生児行動評価 (neonatal behavioral assessment scale) N-BAS	日本小児精神神経学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	257208	HAM (HTLV-I associated myelopathy) における HTLV-I 核酸定量	日本神経学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	257214	デジタル脳波の遠隔診断	日本神経学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	259201	歩行運動処置 (ロボットスーツによる)	日本神経治療学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	261102	通院集団心身医学療法	日本心身医学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	261202	心身医学療法	日本心身医学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	263101	慢性心不全に対する和温療法	日本心臓病学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	264101	心大血管疾患リハビリテーション料に関わる重症心不全加算	日本心臓リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	264205	トレッドミル/サイクルエルゴメータによる負荷心肺機能検査での連続呼気ガス分析加算の増点	日本心臓リハビリテーション学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	265101	多職種による心疾患再入院・再発予防指導管理料	日本心不全学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	266201	認知療法・認知行動療法	日本心療内科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	267201	コンピューター断層撮影 (CT, MR) の共同利用加算の増点	日本磁気共鳴医学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	268201	児童思春期精神科専門管理加算 (算定期間について)	日本児童青年精神医学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	269201	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影 算定要件の拡大 (適応疾患の拡大)	日本循環器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	269202	ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影 算定要件の拡大 (適応疾患の拡大)	日本循環器学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	273202	経皮的腎生検	日本腎臓学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	273203	原発性糸球体疾患に起因する難治性ネフローゼ症候群に対する血漿交換療法	日本腎臓学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	274101	透析リハビリテーション料	日本腎臓リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	277101	覚醒維持検査	日本睡眠学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	277102	アクチグラフ	日本睡眠学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	277201	終夜睡眠ポリグラフィ	日本睡眠学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	277202	認知療法・認知行動療法	日本睡眠学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	280101	電子的頭痛ダイアリーによる難治性頭痛の遠隔診断、治療支援技術	日本頭痛学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	281101	関節液検査	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	281201	骨粗鬆症における骨代謝マーカー測定要件の見直し	日本整形外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	282102	精神科身体機能強化専門療法	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	282105	重度認知症デイ・ケア料 リハビリテーション加算	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282201	入院精神療法(Ⅱ)イ	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282202	精神科デイ・ケア等	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282203	精神科ショート・ケア精神科デイ・ケア	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282206	入院精神療法(Ⅱ)ロ	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282207	入院精神療法(20歳未満)	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282208	通院・在宅精神療法(20歳未満)	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282209	重度認知症患者デイ・ケア料 夜間ケア加算	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282212	入院集団精神療法	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282213	通院集団精神療法	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282214	入院生活技能訓練療法	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282216	通院・在宅精神療法(通院精神療法)	日本精神科病院協会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	282218	特定薬剤副作用評価加算	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282219	疾患別リハビリテーション料(加算)	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	282220	疾患別リハビリテーション料(算定期限超え除外)	日本精神科病院協会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	283208	光トポグラフィー検査2「抑うつ症状の鑑別診断の補助に使用するもの」の増点と施設基準の見直し	日本精神神経学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	285101	摂食嚥下障害検査	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	285102	栄養・摂食嚥下管理加算	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	285103	栄養・摂食情報提供書	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	285201	摂食機能療法に療養型医療機関用の2を追加	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	285202	嚥下造影多職種連携評価	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	285204	嚥下調整食を特別食加算の対象に	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	286201	先天性代謝異常検査(有機酸、脂肪酸、ムコ多糖分析など)	日本先天代謝異常学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	287102	ASEBA日本語版(メンタルヘルス質問紙)の保険収載	日本総合病院精神医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	288102	血中HHV6-DNA定量検査	日本造血細胞移植学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	289201	小児心臓超音波検査技術料算定	日本超音波医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	291104	aEEG(amplitude-integrated EEG)による長期脳波記録検査	日本てんかん学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	291106	脳波検査1	日本てんかん学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	291201	長期継続頭蓋内脳波検査	日本てんかん学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	292201	人工腎臓	日本透析医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	293101	糖尿病重症化予防データ解析・指導管理料	日本糖尿病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	293102	ハイリスク糖尿病患者院内連携管理料	日本糖尿病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	298102	持続型G-CSF製剤の在宅自己注射指導管理料	日本乳癌学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	299101	ポジトロン断層撮影(アミロイドイメージング)	日本認知症学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	302101	先進画像加算:肝悪性腫瘍術前MR	日本医学放射線学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	302102	先進画像加算:変性性認知症診断MR	日本医学放射線学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	302103	乳房トモシンセシス	日本医学放射線学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	302202	コンピューター断層撮像(CT撮像)の見直し	日本医学放射線学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	305105	移植前患者管理料	日本移植学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	305201	移植用肝採取術(死体)	日本移植学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	305202	移植用心採取術	日本移植学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	305203 ※209202 と重複	特定薬剤治療管理料	日本移植学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	307101	小児運動器機能訓練法(運動器健診を含める)	日本運動器科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	307102	骨粗鬆症による脆弱性骨折リエゾン訓練法	日本運動器科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	307103	再診時他院撮影MRI,CT読影料	日本運動器科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	307201	運動器リハビリテーション料の再評価	日本運動器科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	307202	運動器リハビリテーション起算日の変更	日本運動器科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	307204	リハ前物理療法加算	日本運動器科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	307205	入院外早期リハビリテーション加算	日本運動器科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	307206	運動器疾患手術前リハビリテーション	日本運動器科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	309101	マイボーム腺機能検査	日本角膜学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	309201	涙液分泌機能検査	日本角膜学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	309202	羊膜移植術	日本角膜学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	312101	電子画像精度管理料	日本眼科医会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	312102	緑内障術後管理加算	日本眼科医会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	312201	眼鏡処方箋発行加算	日本眼科医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	312202	手術通則14の改正	日本眼科医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	312203	アノマロスコープ	日本眼科医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	313103	精密全視野網膜電図	日本眼科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	313104	局所黄斑網膜電図	日本眼科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	313201	コンタクトレンズ検査料 1	日本眼科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	313202	ロービジョン検査判断料	日本眼科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	313203	蛍光眼底撮影 広角眼底撮影加算	日本眼科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	316102	腹腔鏡下移植用部分肝採取術(生体)(外側区域切除)	日本肝胆膵外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	316201	画像等手術支援加算(腹腔鏡下胆嚢摘出術)	日本肝胆膵外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	316202	画像等手術支援加算(腹腔鏡下脾臓摘出術)	日本肝胆膵外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	319101	脳死判定(診断)料	日本救急医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	319102	重症呼吸不全に対する腹臥位により行われる機械的人工呼吸	日本救急医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	319202	デブリドマン	日本救急医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	319204	院内トリアージ実施料	日本救急医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	321102	脂肪吸引術(リンパ浮腫における)	日本形成外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	321103	対側乳房縮小・固定術(乳房再建後)	日本形成外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	321104	陰茎再建術(皮弁による尿道再建を伴うもの)	日本形成外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	321105	乳房縮小術	日本形成外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	321201	画像等手術支援加算 実物大臓器立体モデルによるもの 増点	日本形成外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	321204	軟部腫瘍摘出術(頸部)	日本形成外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	321205	超音波凝固切開装置等加算適応拡大	日本形成外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	322103	採取部分肝の血管形成	日本外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	324101	術後回復促進加算	日本外科代謝栄養学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	325201	破裂性腹部大動脈瘤	日本血管外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	325202	感染性腹部大動脈瘤	日本血管外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	328105 ※413109 と重複	口腔粘膜湿潤度検査	日本口腔科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	329202	実物大臓器立体モデルによる画像等手術支援加算	日本股関節学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	330103	肺悪性腫瘍手術 区域切除(ロボット支援)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	330104	拡大胸腺摘出術(重症筋無力症に対する)(ロボット支援)	日本呼吸器外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	330205	肺移植用肺採取術(死体)(両側)	日本呼吸器外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	330208	生体肺移植術(本体手術)(1側)	日本呼吸器外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	331101	仮想気管支鏡によるナビゲーションシステム	日本呼吸器内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	331102	気管支鏡下術前肺マーキング	日本呼吸器内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	332101	コンピューター支援骨形態制御手術	日本骨折治療学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	332201	偽関節手術(複雑なもの、インプラント周囲偽関節)	日本骨折治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	332203	関節内変形治療骨折矯正手術	日本骨折治療学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	333103	腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	333104	腹式子宮腺筋症病巣除去術	日本産科婦人科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	333201	選択帝王切開	日本産科婦人科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	333202	緊急帝王切開	日本産科婦人科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	333203	子宮内膜掻爬術と子宮頸管ポリープ切除術の複数手術の特例拡大	日本産科婦人科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	334202	複数手術の特例拡大	日本産婦人科医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	334203 ※235103 と重複	分娩監視装置判断料	日本産婦人科医会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	334204 ※235102 と重複	ノンストレステスト判断料	日本産婦人科医会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	336101	子宮癒痕部修復術(腹腔鏡下)	日本産科婦人科内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	336102	子宮腺筋症病巣除去術(腹腔鏡下)	日本産科婦人科内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	336201	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	日本産科婦人科内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	336203	腹腔内視鏡検査	日本産科婦人科内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	336204	子宮ファイバースコープ	日本産科婦人科内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	337101	先進画像加算:脳梗塞超急性期における緊急MR加算	日本磁気共鳴医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	337102	先進画像加算:脳腫瘍術前MR	日本磁気共鳴医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	337103	全身(広範囲)MRIによる悪性腫瘍(原発巣および転移)の診断	日本磁気共鳴医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	337104	先進画像加算:MRエラストグラフィー	日本磁気共鳴医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	339103	高齢者中等度難聴指導管理料	日本耳鼻咽喉科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	339104 ※204103 と重複	アレルギー性鼻炎免疫療法指導管理料	日本耳鼻咽喉科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	339202	遊戯聴力検査の乳幼児加算(3-5歳児)	日本耳鼻咽喉科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	340101	斜視注射(片眼につき)(ボツリヌス毒素を用いた場合)	日本弱視斜視学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	340102	斜視手術(調節系法)	日本弱視斜視学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	340201	不等像視検査	日本弱視斜視学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	340202	眼底カメラ撮影(他覚的回旋斜視角測定)	日本弱視斜視学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	340203	眼科学的検査料(知的障害児(者)に行われた場合の評価)	日本弱視斜視学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	341101	胎児MRI	日本周産期・新生児医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	341102	胎児CT	日本周産期・新生児医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	344101	C13呼気試験法胃排出能検査	日本消化管学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	344102	胃悪性腫瘍手術(全摘・空腸嚢作製術を伴う)	日本消化管学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	344103	消化器軟性内視鏡安全管理料	日本消化管学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	344104	内視鏡電子画像管理加算	日本消化管学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	345101	腹膜切除を伴う多臓器合併切除	日本消化器外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	345102	経肛門吻合を伴う直腸切除術(ISRを伴うもの)	日本消化器外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	345103	直腸悪性腫瘍手術(広汎切除術仙骨合併切除を伴う)	日本消化器外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	345202	結腸全切除・亜全切除術(開腹)、結腸切除術(小範囲または半切除術)、小腸切除術(開腹)の必要なクローン病(他臓器との間に複雑瘻孔を形成しているもの)	日本消化器外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	345203	側方郭清を伴う直腸切除・切断術	日本消化器外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	345204	腹腔鏡下腹壁瘻痕ヘルニア根治術	日本消化器外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	345205	巨脾に対する腹腔鏡下脾摘出術(門脈圧亢進症を伴うもの)	日本消化器外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	346101	内視鏡的治療術中炭酸ガス加算	日本消化器内視鏡学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	346104	経口胆道鏡下結石破碎術	日本消化器内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	346105	経口膵管鏡下結石破碎術	日本消化器内視鏡学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	346201	シングルバルーン内視鏡とダブルバルーン内視鏡の再統一	日本消化器内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	346203	内視鏡下大腸ポリープ摘除術(1日に50個以上)	日本消化器内視鏡学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	346204	食道・胃静脈瘤硬化療法(内視鏡によるもの)と内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術の同時併用治療	日本消化器内視鏡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	347101	内視鏡的高周波焼灼術(APCを用いたもの)	日本消化器病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	347102	バルーン内視鏡を用いた全大腸内視鏡	日本消化器病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	347103	バルーン内視鏡を用いた小腸ポリープ切除術	日本消化器病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	347104	バルーン内視鏡を用いた小腸内視鏡的止血術	日本消化器病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	347201	小腸・結腸狭窄部拡張術(バルーン内視鏡によるもの)の一入院中の回数制限の緩和	日本消化器病学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	348103	胸骨拳上用固定具(ペクタスバー)抜去術	日本小児外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	348104	食道瘻造設術	日本小児外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	348204	組織試験採取、切採法 直腸の増点	日本小児外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	349102	女児陰核陰唇陰形形成術	日本小児泌尿器科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	349202	陰嚢水腫手術(鼠径部アプローチ)	日本小児泌尿器科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	350101	慢性静脈不全に伴う潰瘍に対する圧迫療法	日本静脈学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	350103	空気容積脈波法	日本静脈学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	350202	リンパ浮腫複合的治療	日本静脈学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	352202	重度褥瘡処置の算定期間の要件緩和	日本褥瘡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	352203	長期療養患者における褥瘡処置点数の増点	日本褥瘡学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	353102	食道大動脈瘻手術(切除のみ)	日本食道学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354201	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354202	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症に対する)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354203	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞に対する)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354204	経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354205	経皮的冠動脈形成術(その他)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354206	経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症に対する)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354207	経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞に対する)	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	354208	経皮的冠動脈粥腫切除術	日本心血管インターベンション治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	356101	在宅におけるPT-INR自己測定指導管理料	日本心臓血管外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	356201	手術通則14の改正	日本心臓血管外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	356202	手術通則14の改正(2)	日本心臓血管外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	357102	血液粘弾性検査による心臓手術止血管理加算	日本心臓血管麻酔学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	357201	L001-2 静脈麻酔 30分な体制で行われる長時間なものの(複雑な場合)	日本心臓血管麻酔学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	358101 ※607101 と重複	術後排尿障害指導管理料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	358102 ※607103 と重複	人工膀胱・人工肛門等術前指導管理料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	359101	骨折観血手術の透視下加算(四肢髓内釘)	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	359102	悪性骨・軟部腫瘍手術(処理骨移植を伴うもの)	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	359104	椎間板摘出術(経皮的、鏡視下)	日本整形外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	359206	脊椎手術の術中透視装置使用加算(防護対策実施時)	日本整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	363101	用手的呼吸補助を併用した肺、気管支内喀痰吸引法(脊髄損傷患者)	日本脊髄障害医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	363102	脊髄損傷患者のシーティング訓練	日本脊髄障害医学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	363201	脊髄障害患者に対する間歇的導尿(一日につき)	日本脊髄障害医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	364102	高度脊柱変形に対する椎間板郭清または椎体骨切りを伴う後方矯正固定術	日本脊椎脊髄病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	364103	立位全身骨撮影(術前精密検査)	日本脊椎脊髄病学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	364104	立位全身骨撮影	日本脊椎脊髄病学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	364201	脊椎固定術の患者適合型手術支援ガイド	日本脊椎脊髄病学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	365104	直腸肛門機能訓練	日本大腸肛門病学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	365105	回腸囊ファイバースコープ	日本大腸肛門病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	365201	クローン病に対する小腸切除術	日本大腸肛門病学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	365204	直腸脱手術(経肛門的)(人工靱帯を用いたもの)	日本大腸肛門病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	366101	十二指腸乳頭切除	日本胆道学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	368101	知覚再教育	日本手外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	368202	骨切り術(カスタムメイドガイドを用いる)・上腕骨、前腕骨	日本手外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	368203	変形治癒骨折矯正手術(カスタムメイドガイドを用いる)・上腕骨、前腕骨	日本手外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	368205	靱帯性腱鞘内注射	日本手外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	370103	3D体腔鏡使用加算	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	370104	腹腔鏡下骨盤内臓器全摘術	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	370105	腹腔鏡下直腸切除・切断術兼側方リンパ節郭清術	日本内視鏡外科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	370201	腹腔鏡下肝部分切除術	日本内視鏡外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	370204	腹腔鏡下直腸切除・切断術	日本内視鏡外科学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	370206	肛門鏡検査	日本内視鏡外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	372101	人工乳房抜去術	日本乳癌学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	372201	超音波エラストグラフィ	日本乳癌学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	373201	乳房組織拡張器による再建手術-1 の加算改正	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	373202	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建(乳房切除後)の加算改正	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	374202	デブリードマン通知(1)削除	日本熱傷学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	375102	頭蓋内モニタリング装置挿入術	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	375103	頭蓋内モニタリング管理料	日本脳神経外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	375104	154 脳動静脈奇形摘出術・SM-grade 3,4,5	日本脳神経外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	375201	脳血管CT加算、特殊脳MRI加算	日本脳神経外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	375203	特発性正常圧水頭症(iNPH)シャント術加算	日本脳神経外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	380101	水晶体再建術 4 特殊眼内レンズを挿入する場合	日本白内障屈折矯正手術学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	380201	水晶体再建術	日本白内障屈折矯正手術学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	380202	水晶体再建術 1眼内レンズを挿入する場合 イ縫着レンズを挿入する場合	日本白内障屈折矯正手術学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	383101	皮膚病像撮影料	日本皮膚科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	383102	爪甲処置(爪甲肥厚症、爪甲鉤彎症)	日本皮膚科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	383202	皮膚科光線療法(2)長波紫外線又は中波紫外線療法(3)中波紫外線療法	日本皮膚科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	383203	皮膚科軟膏処置	日本皮膚科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	384203	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)(増点について)	日本肥満症治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	384205	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)(施設基準の追加について)	日本肥満症治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	386102	腹腔内圧測定	日本腹部救急医学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	386202	急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術	日本腹部救急医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	386203	広汎な洗浄行為が必要であった場合には主手術に加えて急性汎発性腹膜炎手術を加算する	日本腹部救急医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	386205	鼠径ヘルニア嵌頓症例における緊急手術加算	日本腹部救急医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	386206	肝部分切除術の複数箇所施行時の加算	日本腹部救急医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	388201	経静脈電極抜去術(レーザーシース使用)	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	388202	経皮的カテーテル心筋焼灼術(付加手技を伴う場合)	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	388203	植込型除細動器(両室ペーシング機能付き)交換術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	388204	植込型除細動器交換術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	388205	経静脈電極抜去術(レーザーシースを用いないもの)	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	388206	経皮的カテーテル心筋焼灼術 その他のもの	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	389102	硬膜外内視鏡による硬膜外腔神経剥離術	日本ペインクリニック学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	390101	鼠径ヘルニア手術(複雑なもの)	日本ヘルニア学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	390102	巨大腹壁瘢痕ヘルニア手術	日本ヘルニア学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	390202	鼠径ヘルニア手術(直視下)の増点	日本ヘルニア学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	391101	麻酔管理料Ⅲ (周術期管理チーム加算)	日本麻酔科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	391102	麻酔管理料Ⅳ (周術期管理チーム加算)	日本麻酔科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	391202	麻酔管理料Ⅱの改定	日本麻酔科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	391203	L004 麻酔が困難な患者に対する麻酔(脊椎麻酔)	日本麻酔科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	392102	眼底直視下微小視野検査(片側)	日本網膜硝子体学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	392201	眼底カメラ撮影 1通常の方法の場合の広角眼底撮影加算	日本網膜硝子体学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	392202	眼底三次元画像解析	日本網膜硝子体学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	396102	角膜中央厚測定	日本緑内障学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	396103	眼圧日内変動検査	日本緑内障学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	396201	緑内障濾過手術	日本緑内障学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	397206	摘便(J022-2)の点数アップ	日本臨床外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	398202	脊髄誘発電位測定	日本臨床神経生理学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	399102	小関節テーピング(絆創膏固定術)	日本臨床整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	399103	運動器物理療法料	日本臨床整形外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	399104	上腕、大腿以遠部の伝達麻酔	日本臨床整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	399105	骨折部の骨膜下麻酔	日本臨床整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	399201	神経ブロックとトリガーポイント注射との部位別算定可	日本臨床整形外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	399202	四肢関節固定帯加算	日本臨床整形外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	399204	超音波ガイド下神経幹内注射加算	日本臨床整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	399205	超音波骨折治療の保存療法への拡大	日本臨床整形外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	399206	消炎鎮痛処置複数部位加算	日本臨床整形外科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	402103	顎関節再脱臼防止術(自己血注入療法)	日本顎関節学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	402201	顎関節授動術(徒手的授動術)	日本顎関節学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	402202	歯科口腔リハビリテーション料2	日本顎関節学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	403101	下顎高度顎堤吸収部への顎骨支持型装置埋入術	日本顎顔面インプラント学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	409201	歯科訪問診療におけるインプラント周囲粘膜炎・周囲炎の検査と基本治療	日本口腔インプラント学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	410102	SRP処置後の露出歯根面へのフッ化物塗布処置	日本口腔衛生学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	412202	末梢性神経障害性疼痛の特定歯科疾患管理料	日本口腔顔面痛学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	413101	超難度埋伏智歯抜歯(著しく困難なもの)	日本口腔外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	413109 ※328105 と重複	口腔粘膜湿潤度検査	日本口腔外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	413111	閉塞性睡眠時無呼吸に対する口腔内装置の適応症診断、調整のための内視鏡検査	日本口腔外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	413212	閉塞性睡眠時無呼吸症に対する顎顔面形態評価のための頭部側方X線規格撮影の適応	日本口腔外科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	420107	かかりつけ歯科医継続歯科疾患管理料	日本歯科医療管理学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	420108	治療終了時要約作成	日本歯科医療管理学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	420202	初期う蝕早期充填処置への加算新設	日本歯科医療管理学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	420203	歯科補綴物トレーサビリティ情報提供加算	日本歯科医療管理学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	420204	歯科疾患管理料(糖尿病管理対象者)の月2回算定	日本歯科医療管理学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	423201	前歯部CAD/CAM冠	日本歯科審美学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	425201	歯科断層変換パノラマ断層撮影	日本歯科放射線学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	425202	基本的エックス線診断料	日本歯科放射線学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	426104	インレー修復に対する光学印象法	日本歯科保存学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	426105	CAD/CAMインレー	日本歯科保存学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	426202	歯髄保護処置	日本歯科保存学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	426203	寝たきり等高齢者に対する充填処置	日本歯科保存学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	427201	麻酔管理専従加算	日本歯科麻酔学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	427203	浸潤麻酔(120点以上の処置に対する薬剤料の算定)	日本歯科麻酔学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	429101	チタンおよびチタン合金による大臼歯歯冠修復物	日本歯科理工学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	431101	歯周組織再生誘導手術における組織再生度の規格化検査	日本歯周病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	431102	糖尿病を有する歯周病患者における咀嚼機能検査	日本歯周病学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	431203	歯周病安定期治療	日本歯周病学会	提案の内容は既に保険適用されている。
未	432101	隔壁法	日本歯内療法学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	433101	障害者・要介護者等の口腔管理料	日本障害者歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	433102	高度医療受療在宅患者管理料	日本障害者歯科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	435101	小児の口唇閉鎖力検査	日本小児歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	435104	乳歯歯面コート	日本小児歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	435203	永久歯既製冠	日本小児歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	437101	象牙質レジンコーティング法	日本接着歯学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	437202	レジン支台築造の印象採得	日本接着歯学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	438101	磁性アタッチメントを用いた義歯の支台装置	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	438103	在宅歯科診療時の臼歯単独冠へのシリコーンゴム印象材による咬合印象法	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	438104	口腔内スキャナーによる光学印象法	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	438108	歯科用金属への皮内反応検査料	日本補綴歯科学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	438209	臼歯部テンポラリークラウン	日本補綴歯科学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	441101	歯冠長延長術	日本臨床歯周病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	441102	意図的歯の移動	日本臨床歯周病学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	441203	クロスアークスプリントブリッジ(CASBr.)	日本臨床歯周病学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	442103	光学的う蝕検出検査	日本レーザー歯学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	501201 ※215202 と重複	PET検査における薬剤師の評価	公益社団法人 日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501203	調剤料(誤調剤防止加算)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501204	調剤料(注射剤調剤)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501205	調剤技術基本料(外来患者に対する薬学的管理の評価)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501206	調剤技術基本料(注射剤調剤)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501207	調剤技術基本料(算定要件の緩和)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501208	調剤技術基本料(院内製剤加算の増点)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501209	調剤料(麻薬、向精神薬、覚せい剤原料又は毒薬加算の増点)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501210	調剤技術基本料(1回量包装調剤加算)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501211	調剤技術基本料(乳幼児加算)	日本薬学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	501212	無菌製剤処理料2	日本薬学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	501213	特定薬剤副作用評価加算	日本薬学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	601101	外来ハイリスクがん患者指導管理料	日本がん看護学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	601201	リンパ浮腫複合的治療	日本がん看護学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	601202	点滴注射 抗悪性腫瘍薬の点滴注射における閉鎖式接続器具の使用	日本がん看護学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	602101	背面開放座位療法	日本看護技術学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	603101	気管挿管患者の口腔ケア	日本クリティカルケア看護学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	607101 ※358101 と重複	術後排尿障害指導管理料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	607102 ※358102 と重複	人工膀胱・人工肛門等術前指導管理料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	704102	プロスタグランジンE1陰茎海绵体注射テスト(PGE1テスト)	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	704105	特定薬剤治療管理料対象薬として「パゾパニブ」を追加	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	704106	特定薬剤治療管理料対象薬として「アキシチニブ」を追加	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	704109	前立腺癌監視療法管理加算	日本泌尿器科学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	706101	内臓脂肪量測定(腹部CT法)	日本肥満学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	709201	第1部 医学管理等 B009 診療情報提供料(I)	日本病理学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	709203	病理診断料算定の見直し (毎回算定)	日本病理学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	709204	術中迅速病理組織標本作製料の増額	日本病理学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	709206	D004-2悪性腫瘍組織検査等のN病理診断への移動	日本病理学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	709207	病理診断管理加算についての施設基準の見直し	日本病理学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	710202	認知療法・認知行動療法(重症患者を医師が行う)	日本不安症学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	713101	植込型除細動デバイス(植込み型除細動器、両室ペースメーキング機能付き除細動器)指導管理料	日本不整脈心電学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	713102	胸腔鏡下交感神経節切除術	日本不整脈心電学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713202	植込型除細動器移植術 皮下植込型リードを用いるもの	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713203	心臓ペースメーカ指導管理料 イ) 着房型自動除細動器による場合 注4	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713204	植込型除細動器(両室ペースメーキング機能付き)移植術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713205	植込型除細動器移植術 経静脈リードを用いるもの	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713206	両心室ペースメーカ移植術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713207	ペースメーカ電池交換術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713208	ステレオタキシス 経皮的カテーテル心筋焼灼術(磁気ナビゲーション法加算)	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	713209	両心室ペースメーカ交換術	日本不整脈心電学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	714101	専用靴(フットウェア)による糖尿病足病変の潰瘍予防	日本フットケア学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	714102	医療用ウジによるデブリードマン処置	日本フットケア学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	715101	ヘリコバクターピロリ菌の抗菌薬感受性試験	日本ヘリコバクター学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	715102	ペニシリンアレルギーに対するヘリコバクター・ピロリ菌除菌療法	日本ヘリコバクター学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	715103	プロトンポンプ阻害薬またはボノブラザンと抗菌薬2剤の3剤併用による3次除菌	日本ヘリコバクター学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	715104	血中ペプシノゲンⅠ(PGⅠ)、ペプシノゲンⅡ(PGⅡ)測定によるピロリ菌の除菌成否診断	日本ヘリコバクター学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	715105	血中ペプシノゲンⅠ(PGⅠ)、ペプシノゲンⅡ(PGⅡ)測定による慢性胃炎の診断	日本ヘリコバクター学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	715106	CYP2C19遺伝子多型に基づくH. pyloriの個別化除菌療法	日本ヘリコバクター学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	715201	H. pyloriの除菌療法において、H. pyloriがクラリスロマイシン耐性と判明している場合に、二次除菌レジメンを一次除菌から用いる。	日本ヘリコバクター学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	715202	H. pylori除菌判定偽陽性例における13C尿素呼吸試験の再施行	日本ヘリコバクター学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	715203	Helicobacter pylori感染診断、除菌判定時における検査回数、検査組み合わせ制限の撤廃	日本ヘリコバクター学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	716101	乳房温存手術後におけるSAVIを用いた加速乳房部分照射術	日本放射線腫瘍学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716201	Intrafractional 画像誘導放射線治療加算	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716206	子宮頸癌腔内照射料の増点	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716207	子宮頸癌に対する画像誘導密封小線源治療加算の増点	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716211	放射線治療の晩期合併症に対する高気圧酸素療法の増点	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716212	強度変調放射線治療の施設基準の見直し	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716213	定位放射線治療の「体外照射」との同時算定	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716214	コーンビームCTを備えた低侵襲ガンマナイフによる画像誘導放射線治療と分割照射	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716216	コバルトやイリジウムを用いた密封小線源による外部照射	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716217	吸収性スペーサ留置術と併用する技術料を追加	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	716218	耐用期間を過ぎた放射線治療装置による高精度照射の減点	日本放射線腫瘍学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	718101	輸血チーム医療加算	日本輸血・細胞治療学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	718102	血液製剤院内分割加算	日本輸血・細胞治療学会	評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	718201	血漿成分製剤(新鮮凍結血漿)	日本輸血・細胞治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	718202	輸血時血液型検査	日本輸血・細胞治療学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	719203	リンパ増殖性疾患における可溶性インターロイキン-2レセプター測定	日本リウマチ学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	719204	関節炎患者におけるIgM型抗パルボB19抗体価の測定	日本リウマチ学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	719207	全身性エリテマトーデス(SLE)疑いの患者での抗核抗体と抗DNA抗体の同時測定	日本リウマチ学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	719208	成人still病(AOSD)における血清フェリチン値の測定	日本リウマチ学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
未	720102	機能的電気刺激療法を用いるリハビリテーション	日本リハビリテーション医学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	721201	化学療法、および生物活性製剤で治療するリンパ腫患者の治療前のB型肝炎感染スクリーニング検査	日本リンパ網内系学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	721202	B型肝炎既感染者の化学療法中および治療後のHBV核酸定量の定期的モニタリング	日本リンパ網内系学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	722201	血中セレン測定(検査D007血液化学検査)	日本臨床栄養学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723201	抗酸菌群核酸検出	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723202	科学のおよび臨床的観点から判断した検査分類の見直しと変更	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723203	国際標準検査管理加算の検体検査管理加算(Ⅰ)における評価	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723205	抗酸菌分離培養(液体培地法)	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723206	抗酸菌分離培養(それ以外のもの)	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723207	抗酸菌薬剤感受性検査(培地数に関係なく)	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723208	抗酸菌核酸同定	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723209	マイコバクテリウム・アビウム及びイントラセルラー(MAC)核酸検出	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723212	スパイログラフィー等検査(肺気量分画測定)	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723213	フローボリュームカーブ(強制呼出曲線を含む)	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723214	機能的残気量測定	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723215	肺拡散能力検査	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723217	終夜睡眠ポリグラフィー 1及び2以外の場合	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723219	抗AFプレクテン分画	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723220	クロストリジウム・ディフィシル抗原定性	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723221	外来迅速検体検査加算	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723222	蛋白分画(血液化学検査Ⅰ)の包括規定の見直し	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	723224	淋菌核酸検出 クラミジア・トラコマチス核酸検出	日本臨床検査医学会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724205	皮膚灌流圧測定(SPP)	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724206	生理学的機能検査における国際標準検査管理加算の評価	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724209	超音波エラストグラフィー	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724214	遺伝学的検査(検査従事者)	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724215	遺伝学的検査(施設基準)	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。
既	724216	サイトケラチン19(KRT19) mRNA検出	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
① うち、学会等から医療技術評価分科会に提案のあったもの

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	724218	シスタチンC	日本臨床検査専門医会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	725101	婦人科頸部細胞診陰性標本、自動判定支援加算 (精度管理加算)	日本臨床細胞学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	725204	細胞診断料、見直し	日本臨床細胞学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	726101	事象関連電位	日本臨床神経生理学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	726102	前庭誘発筋電位	日本臨床神経生理学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	726202	脳磁図	日本臨床神経生理学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	727101	抗がん剤調剤料	日本臨床腫瘍学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	727103	便秘予防方法の指導	日本臨床腫瘍学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	727201	がん薬物療法管理料	日本臨床腫瘍学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	728201	ギブス等固定時のリハビリテーション料起算日の変更 (運動器リハビリテーション料のギブス除去時計算)	日本臨床整形外科学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	730103	病原体遺伝子検出検査	日本臨床微生物学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	730105	喀痰の品質管理評価法	日本臨床微生物学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
未	730106	Bacterial vaginosis (BV) スコア	日本臨床微生物学会	別途評価を行うべき根拠が十分に示されていない。
既	730201	細菌培養同定検査:血液および穿刺液	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730202	大腸菌ペロトキシン定性	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730203	細菌薬剤感受性検査:1菌種	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730204	細菌薬剤感受性検査:2菌種	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730205	排泄物、滲出物または分泌物の細菌顕微鏡検査 その他のもの	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730206	細菌薬剤感受性検査:3菌種以上	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730207	細菌培養同定検査(消化管からの検体)	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730208	細菌培養同定検査(口腔・気道又は呼吸器からの 検体)	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730209	細菌培養同定検査(泌尿器又は生殖器からの検 体)	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730210	細菌培養同定検査(その他の部位からの検体)	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
既	730211	大腸菌血清型別	日本臨床微生物学会	再評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
未	731101	高齢者外来総合機能検査	日本老年医学会	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

1. (2) 医療技術評価分科会としては、今回改定では対応を行わない技術
② うち、先進医療として実施されているもの

告示番号	先進医療技術名	評価(案)
1	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
3※	陽子線治療	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
4	骨髄細胞移植による血管新生療法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
5	神経変性疾患の遺伝子診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
6※	重粒子線治療	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
8	抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
9	家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
10	腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
11	泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
13	末梢血単核球移植による血管再生治療	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
15	歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
16	樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
17	自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
19	多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
21	培養細胞によるライソゾーム病の診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
22	培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
23	角膜ジストロフィーの遺伝子解析	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
29	MEN 1 遺伝子診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
31	ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
32	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
37	LDLアフェレシス療法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
38	多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
39	CYP2D6遺伝子多型検査	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。
40	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法	評価すべき医学的な有用性が十分に示されていない。

※ 切除不適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍(口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く)に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療と比較して十分な科学的根拠を有し、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断し、これらについては、診療報酬改定において対応する優先度が高い技術とする。それ以外に用いる場合については、現時点では科学的根拠が十分でないと判断し、医療技術評価分科会としては対応を行わない技術とする。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	201202	慢性心不全に対する血漿交換療法	日本アフレシス学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	204102	食物依存性運動誘発アナフィラキシーの診断確定のための誘発負荷試験	日本アレルギー学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	209201	臓器移植における術前・術後の抗HLA抗体・抗ドナー抗体検査	日本移植学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
未	220102	HCV Genotype測定	一般社団法人日本肝臓学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	220104	HEV RNA測定	一般社団法人日本肝臓学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	221201 ※318201 と重複	がん患者指導管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	221202 ※318203 と重複	外来緩和ケア管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	221203 ※318204 と重複	がん性疼痛緩和指導管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	226101	JAK2遺伝子変異解析	日本血液学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	227201	A210 難病等特別入院診療加算(1日につき)、2 二類感染症患者入院診療加算	日本結核病学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	227202	結核病棟における栄養サポートチーム加算	日本結核病学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	227203	呼吸ケアチーム加算(週1回)	日本結核病学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	231101	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料2に対する遠隔 モニタリング加算	日本呼吸器学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	231206	在宅酸素療法指導管理料の算定要件変更	日本呼吸器学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	231208	在宅療養指導管理料及び在宅酸素材料加算の算 定要件	日本呼吸器学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	232101	集中治療における早期リハビリテーション加算	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	232102	在宅人工呼吸療法(人工呼吸器)安全管理料	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	232201	呼吸ケアチーム加算	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	235101	産後うつ状態、産後うつ病の予防と治療に伴う産婦 人科、精神科、小児科連携のための紹介元加算・ 紹介先診療加算の新設	日本産科婦人科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	236102	医科・歯科連携経口摂取改善加算	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	236103	医療機関からの訪問看護に退院日と入院中外泊日 の訪問看護	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236201	機能強化型在宅療養支援診療所の施設基準の変 更	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236202	在宅緩和ケア充実加算	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236203	在宅患者訪問診療料	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	236204	在宅ターミナルケア加算(特養での看取り)	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236205	訪問リハビリテーション指導管理料算定要件の変更	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236206	複数の訪問看護ステーションが同一日に訪問した場合の扱い。	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236207	訪問看護と訪問診療・往診の関係	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	236208	訪問看護療養費における同一日の訪問看護と訪問リハビリについて	日本在宅医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	237101	小児在宅人工呼吸指導管理料 パルスオキシメーター加算	日本周産期・新生児医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	241201	小児かかりつけ診療料の見直し	(公社)日本小児科医会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	241202	診療情報提供料(Ⅰ)の見直し	(公社)日本小児科医会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	242101	成人移行期患者共同管理料	日本小児科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	242201	小児特定疾患カウンセリング料	日本小児科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	242202	在宅患者訪問看護・指導料	日本小児科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	245101	殺菌能検査	日本小児感染症学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	247101	要支援児童対応体制加算	日本小児救急医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	251101	経皮的閉鎖肺動脈弁穿通・拡大術	特定非営利活動法人 日本小児循環器学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	254101	MS-MLPA法を用いたブラダーウィリー症候群の診断	日本小児内分泌学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	257202	脳血管疾患等リハビリテーション	日本神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	257205	身障療護訪問診療	日本神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	257206	難病患者リハビリテーション	日本神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	257207	回復期リハビリテーション病棟におけるパーキンソン病の急性増悪に対するリハビリテーション	日本神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	258101	抗NMDA受容体抗体陽性自己免疫性脳炎の診断	日本神経免疫学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	258102	抗myelin-oligodendrocyte glycoprotein (MOG) 抗体	日本神経免疫学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	258103	生化学検査:リゾチーム(血清)	日本神経免疫学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	258104	低密度リポ蛋白質(low-density lipoprotein: LDL) 受容体関連蛋白質4(LDL-receptor related protein 4; Lrp4)に対する自己抗体測定	日本神経免疫学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	259202	在宅難病医療総合診療料(C003在宅がん医療総合診療料に準ずる)	日本神経治療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	259203	難病相談支援料(B005-6-3がん治療連携管理料に準ずる)	日本神経治療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	259204	難病患者地域連携支援料(B005-6-2がん治療連携指導料に準ずる)	日本神経治療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	260102	薬物負荷心エコー法	一般社団法人 日本心血管インターベンション治療学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	261101	心療内科外来チーム診察料	日本心身医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	264102	回復期リハに関わる対象疾患の拡大:心不全後の廃用症候群	日本心臓リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	264202	心大血管疾患リハビリテーション料に関わる施設基準の拡大:追加専任従事者としての臨床検査技師の参画	日本心臓リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	264204	心大血管疾患リハビリテーション料に関わる内容に個別的教育指導を含める	日本心臓リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	268202	児童思春期精神科専門管理加算(施設基準について)	日本児童青年精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	268203	精神科デイ・ケア	日本児童青年精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	268204	精神科ショート・ケア	日本児童青年精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	269101	急性心筋梗塞の地域連携診療計画管理料・地域連携診療計画指導料	日本循環器学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	280102	難治性片頭痛に対する後頭神経刺激療法	日本頭痛学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	281202	標準的算定日数を超えた患者に対する月13単位までの運動器リハビリテーション実施の継続	日本整形外科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	282101	精神科病棟感染制御管理料	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	282103	精神科安全保護管理加算イ	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	282104	精神科安全保護管理加算ロ	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	282210	精神科訪問看護・指導料	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	282211	医療保護入院等診療料	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	282215	精神科退院前訪問指導料	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	282217	通院・在宅精神療法の時間外・休日・深夜加算	日本精神科病院協会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	283101	重度薬物依存症入院医療管理加算	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	283102	産科・小児科・精神科の連携による地域でのハイリスク妊産婦や母子のメンタルケアの共同指導管理料並びに早期集中支援管理料	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	283103	精神科回復期院内標準診療計画加算	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	283104	うつ病のかかりつけ医と精神科医の連携における、かかりつけ医への逆紹介に対する精神科医療連携加算並びにうつ病の精査・治療連携管理料	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	283105	精神科急性期集約的治療病棟入院料	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	283106	重篤身体疾患を合併する精神疾患のハイケアユニット(Psychiatric High Care Unit :PHCU)入院医療管理料	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283201	精神科重症患者早期集中支援管理料(1016:特掲診療料、精神科専門療法)	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283202	精神科重症患者早期集中支援管理料(1016:特掲診療料、精神科専門療法)(医療中断例)	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283203	精神科訪問看護・指導料(1012特掲診療料・精神療法)	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283204	クロザピン療法に関する1013治療抵抗性統合失調症治療指導管理料の増点と1016精神科重症患者早期集中支援管理料の算定要件の緩和	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283205	院内標準診療計画加算(精神科病棟入院基本料10対1、13対1、特定機能病院7対1)	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283206	退院後訪問指導料(医学管理料B007-2)	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283207	A233-2 栄養サポートチーム加算	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	283209	通院精神療法(初診時連携加算)精神科専門療法1002	日本精神神経学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	285203	回復期リハビリテーション病棟1入院料算定施設基準に嚥下障害への包括的ケア体制を	日本摂食嚥下リハビリテーション学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	286103	ブテリジン分析	日本先天代謝異常学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	286202	遺伝学的検査 ニーマンピックC型	日本先天代謝異常学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	287101	DPCの機能評価係数Ⅱに精神科リエゾンチーム加算の存在を評価する仕組みを組み入れること	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287201	精神科リエゾンチーム加算に関する改定要望(点数の増加&週に算定可能な回数の増加)	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287202	精神科病棟入院基本料(10対1)の要件(平均在院日数)の改定	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287203	精神科救急・合併症入院料の改定(施設基準の緩和)	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287204	身体合併症管理加算対象疾患・算定期間の見直し	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287205	総合入院体制加算を精神科病棟に適用すること、更に総合入院加算2&3における施設基準に標榜科としての精神科の存在を必須とすること	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	287206	精神科リエゾンチーム加算に関する改定要望(看護師要件の改定)	日本総合病院精神医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	291101	てんかん専門診断管理料	日本てんかん学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	291102	てんかん紹介料加算	日本てんかん学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	291103	てんかんリハビリテーション療法	日本てんかん学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	291105	てんかん診療連携拠点病院加算	日本てんかん学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	291107	てんかん指導料1	日本てんかん学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	295101	遺伝学的検査(家族性高コレステロール血症ホモ接合体)	日本動脈硬化学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	298101	Oncotype DX	日本乳癌学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	299103	認知症専門療養指導料	日本認知症学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	299104	脳脊髄液中アミロイドβ42アッセイ	日本認知症学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	307104	運動器特定疾患管理料	日本運動器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	307105	休日リハビリテーション提供体制加算	日本運動器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	307203	要介護者等への維持期リハビリテーションの単位数(13単位)の維持	日本運動器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	307207	入院時運動器リハビリテーション標準的算定日数の制限の緩和	日本運動器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	318201 ※221201 と重複	がん患者指導管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	318202	緩和ケア診療加算	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	318203 ※221202 と重複	外来緩和ケア管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	318204 ※221203 と重複	がん性疼痛緩和指導管理料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	318205	緩和ケア病棟入院料	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	319203	夜間休日救急搬送医学管理料	日本救急医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	319205	救命救急入院料	日本救急医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	321101	自家脂肪注入	日本形成外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	328101 ※413110 と重複	顎関節人工関節置換手術	日本口腔科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	339102	ロボット支援手術(喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術、中咽頭悪性腫瘍手術(前壁切除)、中咽頭悪性腫瘍手術(前壁以外)内視鏡下手術用ロボットを用いた内視鏡下咽喉頭切除術	日本耳鼻咽喉科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	342101	院内迅速対応システム(Rapid Response System: RRS)の診療報酬	日本集中治療医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	342201	特定集中治療室管理料	日本集中治療医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	342202	小児特定集中治療室管理料集中治療室管理料	日本集中治療医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	342203	特定集中治療室管理料(看護師)	日本集中治療医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
未	349104 ※ 704107 と重複	小児排尿指導管理料	日本小児泌尿器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	349203	特定疾患治療管理料「小児特定疾患カウンセリング料」及び「小児科療養指導料」の算定条件の拡大	日本小児泌尿器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	350201	四肢血管拡張術および血栓除去術	日本静脈学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	351101	摂食嚥下障害回復支援食加算Ⅰ	日本静脈経腸栄養学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	351102	摂食嚥下障害回復支援食加算Ⅱ	日本静脈経腸栄養学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	351103	栄養サポートチーム(NST)地域連携加算	日本静脈経腸栄養学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	351105	地域栄養治療連携加算	日本静脈経腸栄養学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	352101	褥瘡ハイリスク患者手術時褥瘡予防体制整備加算	日本褥瘡学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	352204	訪問診療料・往診料の算定要件緩和(褥瘡)	日本褥瘡学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	353203	ステントグラフト内挿術・胸部大動脈(食道悪性腫瘍に対して)	日本食道学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	359105	分層自家骨髄血移植	日本整形外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	374201	皮膚移植術(死体)の通知(2)の変更または増点	日本熱傷学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	375204	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	一般社団法人日本脳神経外科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	379101 ※704108 と重複	在宅排尿管理指導料	日本排尿機能学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	386204	外傷性出血に対するフィブリノーゲン製剤の投与	日本腹部救急医学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	390201	A400短期滞在手術等基本料3 ナ)K633 ヘルニア手術 5鼠径ヘルニア(15歳以上に限る)	日本ヘルニア学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	397203	腹腔鏡下直腸脱手術(K742-2)メッシュとタッカー代の償還	日本臨床外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	398201	脊髄刺激装置植込み術の適応拡大	日本臨床神経生理学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	399101	運動器不安定症訓練法	日本臨床整形外科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	399203	回復期リハビリテーション病棟における要件緩和	日本臨床整形外科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	410201	医学管理(歯科疾患管理料)医科との連携による禁煙指導(WHO簡易タバコ介入法を用いる)	日本口腔衛生学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	413110 ※328101 と重複	顎関節人工関節置換手術	日本口腔外科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	417201	周術期口腔機能管理策定	日本口腔リハビリテーション学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	417202	周術期口腔機能管理(Ⅰ)	日本口腔リハビリテーション学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	417203	周術期口腔機能管理(Ⅱ)	日本口腔リハビリテーション学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	417204	周術期口腔機能管理(Ⅲ)	日本口腔リハビリテーション学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
未	420105	在宅患者医療連携情報提供料	日本歯科医療管理学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	420201	歯科衛生実地指導料	日本歯科医療管理学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	420206	かかりつけ歯科医機能強化型診療所における施設への歯科訪問診療の見直し	日本歯科医療管理学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	427202	薬剤料算定の医科歯科格差の是正	日本歯科麻酔学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
未	435102	小児に対する口腔機能管理	日本小児歯科学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	435205	エナメル質初期う蝕加算の施設基準の見直し	日本小児歯科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	443102	口腔機能管理	日本老年歯科医学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
未	604101	在宅慢性疾患患者モニタリング遠隔管理料	日本在宅ケア学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	605201	C013 在宅患者訪問褥瘡管理指導料 算定要件変更(治癒しても算定可とする)	日本褥瘡学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	605202	C013 在宅患者訪問褥瘡管理指導料 算定要件変更(薬剤師追加)	日本褥瘡学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	608202	排尿自立指導料	日本創傷・オストミー・失禁管理学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	609201	H001-2廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)	日本ヒューマン・ナースング研究学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	701101	脳卒中急性期におけるリハビリテーション充実加算	一般社団法人日本脳卒中学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	701201	脳卒中ケアユニット入院医療管理料	一般社団法人日本脳卒中学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	701202	超急性期脳卒中加算(入院初日)	一般社団法人日本脳卒中学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	701204	救急医療管理加算1	一般社団法人日本脳卒中学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	704103	尿中クエン酸濃度	日本泌尿器科学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	704107 ※349104 と重複	小児排尿指導管理料	日本泌尿器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	704108 ※379101 と重複	在宅排尿管理指導料	日本泌尿器科学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	709101	遠隔連携病理診断デジタル化加算	日本病理学会	中央社会保険医療協議会総会において、当該提案に係るテーマについて議論が行われている。
既	709205	リンチ症候群の免疫染色の見直し	日本病理学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。

2. 医療技術評価分科会における評価の対象とならない提案又は中医協総会において一部若しくは全部が議論された提案

未・既 区分	整理 番号	申請技術名	申請団体名	評価(案)
既	710201	認知療法・認知行動療法(標準的患者を公認心理師が行う)	日本不安症学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	718103	輸血関連情報提供料	日本輸血・細胞治療学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	719201	強直性脊椎炎・乾癬性関節炎・反応性関節炎疑いにおけるHLA型クラスI検査	日本リウマチ学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	719205	治療薬変更時の抗シトルリン化ペプチド抗体(抗CCP抗体)の複数回測定	日本リウマチ学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	719206	ベーチェット病におけるHLA型クラスI検査	日本リウマチ学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	720101	地域包括リハビリテーション指導管理料	日本リハビリテーション医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	720201	がん患者リハビリテーション	日本リハビリテーション医学会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	723211	赤血球表面抗原検査	日本臨床検査医学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	724202	抗がん剤の適正選択のためのMSI(microsatellite instability)検査の大腸癌(stage II/IIIおよび切除不能例)への適応拡大	日本臨床検査専門医会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
未	727102	局所冷却療法による点滴抗がん薬の副作用軽減	日本臨床腫瘍学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。
既	729201	処方せん料	日本臨床内科医会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
既	729202	処方料	日本臨床内科医会	医療技術としてアウトカムが改善する等の有効性をデータで示すことができない、制度や指導管理等に係る提案。
未	730104	薬剤耐性遺伝子検査	日本臨床微生物学会	使用する医薬品・医療機器等の承認が確認できない。

平成 30 年 1 月 15 日

診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会

分科会長 福井 次矢 殿

先進医療会議

座長 宮坂 信之

既存の先進医療に関する検討結果について

先進医療会議において、平成 29 年 6 月 30 日時点で先進医療告示に掲げられている先進医療 A の 31 技術（暫定的に先進医療 A として実施する技術を除く）及び総括報告書の報告を終えている先進医療 B の 2 技術（未承認の医薬品等の使用及び医薬品等の適応外使用を伴わないものに限る）について、保険導入にかかる科学的根拠等を評価した。

今般、先進医療の評価について、最終的な検討結果を取りまとめたことから先進医療会議における評価結果を報告するものである。

1. 十分な科学的根拠を有すると評価された先進医療技術（別紙 1）

以下の 9 技術については、その有効性、効率性等に鑑み、十分な科学的根拠を有すると考える。

- (1) 告示番号 3：陽子線治療（※）
- (2) 告示番号 6：重粒子線治療（※）
- (3) 告示番号 18：EB ウイルス感染症迅速診断（リアルタイム PCR 法）
- (4) 告示番号 24：前眼部三次元画像解析
- (5) 告示番号 25：急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的 PCR 法による骨髓微小残存病変（MRD）量の測定
- (6) 告示番号 30：金属代替材料としてグラスファイバーで補強された高強度のコンポジットレジンを用いた三ユニットブリッジ治療
- (7) 告示番号 33：内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術
- (8) 告示番号 36：腹腔鏡下広汎子宮全摘術
- (9) 先進医療 B（告示番号 35）：内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術

※：切除非適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍（口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く）に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存 X 線治療と比較して十分な科学的根拠を有すると判断した。また、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存 X 線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断した。それ以外の適応症については、現時点では科学的根拠が十分でないと判断した。

2. 一定の科学的根拠を有する、又は科学的根拠が現時点では十分でないと評価された 先進医療技術（別紙2）

以下の24技術については、保険導入の適否を評価するために必要な有効性、効率性等が十分に示されておらず、先進医療として継続すべき技術であると考ええる。

- (1) 告示番号1：高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術
- (2) 告示番号3：陽子線治療（※1）
- (3) 告示番号4：骨髓細胞移植による血管新生療法（※2）
- (4) 告示番号5：神経変性疾患の遺伝子診断
- (5) 告示番号6：重粒子線治療（※1）
- (6) 告示番号8：抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査
- (7) 告示番号9：家族性アルツハイマー病の遺伝子診断
- (8) 告示番号10：腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術
- (9) 告示番号11：泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術
- (10) 告示番号13：末梢血単核球移植による血管再生治療（※2）
- (11) 告示番号15：歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法
- (12) 告示番号16：樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法（※2）
- (13) 告示番号17：自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法（※2）
- (14) 告示番号19：多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術
- (15) 告示番号21：培養細胞によるライソゾーム病の診断
- (16) 告示番号22：培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断
- (17) 告示番号23：角膜ジストロフィーの遺伝子解析
- (18) 告示番号29：MEN1遺伝子診断
- (19) 告示番号31：ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR法）
- (20) 告示番号32：細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR法）
- (21) 告示番号37：LDLアフェレシス療法
- (22) 告示番号38：多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断
- (23) 告示番号39：CYP2D6遺伝子多型検査
- (24) 告示番号40：MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法

※1：切除非適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍（口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く）に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療と比較して十分な科学的根拠を有すると判断した。また、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断した。それ以外の適応症については、現時点では科学的根拠が十分でないと判断した。

※2：暫定的に先進医療Aとして実施している技術であり、平成28年4月以降は新規患者組入
れを中止していることから、先進医療Aの枠組みでの評価は困難と考えられ、本技術に
ついては、平成30年度診療報酬改定において保険導入等に係る評価を行わないこととし
た。

<参考>

○ 削除が適切であると評価された先進医療技術（別紙3）

以下の6技術については、その有効性、効率性等が十分に示されていないことから、
先進医療から削除する方向で検討することが適当と考える。

- (1) 告示番号2：三次元形状解析による体表の形態的診断
- (2) 告示番号14：定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価
- (3) 告示番号20：フェニルケトン尿症の遺伝子診断
- (4) 告示番号26：最小侵襲椎体椎間板搔爬洗浄術
- (5) 告示番号34：FOLF0X6単独療法における血中5-FU濃度モニタリング情報を用いた5-FU投与量の決定
- (6) 先進医療B（告示番号62）：切除支援のための気管支鏡下肺マーキング法

先進医療会議における議論の概要について

- 平成 30 年 1 月 11 日に開催された第 61 回先進医療会議において、先進医療技術について、保険導入にかかる科学的根拠等が評価された。当会議の議論の結果、9 件の先進医療技術が十分な科学的根拠を有すると評価されたが、そのうちの 5 技術については以下のような指摘がなされたところ。

告示 番号	先進医療 技術名	先進医療会議における議論の概要
3	陽子線治療	平成 30 年度診療報酬改定において保険適用される対象疾患が拡大される場合には、それらが先進医療 B から削除されると考えられるが、その場合でも引き続き臨床データを集積し、新たなエビデンスを構築するよう学会に求めるべきではないか。
6	重粒子線治療	
24	前眼部三次元 画像解析	- 本検査の有効性が特に発揮される対象疾患は緑内障であり、白内障を適応疾患とすべきではないと考える。 - 平成 30 年度診療報酬改定において保険適用される場合には、これらも含め本検査の適応疾患について学会等に意見を求め、適切な患者に実施されることが必要と考える。
36	腹腔鏡下広汎 子宮全摘術	当該技術を保険診療下で安全に実施するためには、当該手術を可能とするための施設基準及び実施責任医師の要件等について学会等に意見を求め、適切な医療機関で実施されることが必要と考える。

先進 医療B (35)	内視鏡下手術用 ロボットを用いた 腹腔鏡下胃切除術	・十分な科学的根拠を有するという評価ではあるものの、腹腔鏡下手術と比較して安全性について優れるという結果が得られたのみであり、その他の有効性についての評価では、優越性が示されていないことに留意する必要がある。 ・ヒストリカルコントロールを比較対照とした試験デザインであること、症例数が多い限られた施設でのみ実施された結果である等、結果の解釈には注意が必要ではないか。 ・本試験は、当該技術の有用性を最も理解している研究者が、その有用性として、合併症の低減を挙げ、それを前向きに検証した試験であり、その結果として、安全性にかかる優越性が示されたものと理解している。 ・内視鏡手術用支援ロボットを用いると、初期投資費用、消耗品費等は腹腔鏡下手術よりも多く必要である。 ・保険適用される医薬品や医療機器については安定供給がなされることが必要と考えるが、古い型の内視鏡手術用支援ロボットについては消耗品の供給や保守点検サービスがなされなくなる可能性があることに留意する必要があるのではないか。 ・国内における内視鏡手術用支援ロボットの型式毎の販売台数等を把握する必要があるのではないか。
----------------------------	--	--

(別紙1) 十分な科学的根拠を有すると評価された先進医療(9技術)

告示番号	先進医療技術名	概要	先進医療適用年月日
3	陽子線治療(※)	放射線の一つである粒子線(陽子線)を病巣に照射することにより悪性腫瘍を治療する。	平13. 7. 1
6	重粒子線治療(※)	放射線の一つである重粒子線(炭素線)を病巣に照射することにより悪性腫瘍を治療する。	平15. 11. 1
18	EBウイルス感染症迅速診断(リアルタイムPCR法)	臓器移植手術においては、術後に免疫抑制剤を長期間投与する必要があるため、それに伴うウイルス感染症が発症しやすく、早期に対応するためには迅速診断が重要な検査となっている。本技術はReal Time PCR法を用い、EBウイルスのDNA量を数時間以内に定量的に評価し、EBウイルス感染症を迅速に診断するものである。	平20. 2. 1
24	前眼部三次元画像解析	前眼部三次元画像解析は、これまでの眼科的検査では行えなかった、角膜、隅角、虹彩などの断層面の観察や立体構造の数値的解析が行える唯一の方法である。また、前眼部の光学的特性を不正乱視を含んで数値的解析ができる唯一の方法である。本解析法には、干渉光とScheimpflug像を用いて角膜等を断層的に観察する方法がある	平23. 2. 1
25	急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用し定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定	初発時に白血病細胞の免疫グロブリンまたはT細胞受容体遺伝子の再構成をPCRで検出し、症例特異的プライマーを作成する。次にALLの化学療法開始5週(ポイント1、TP1)および12週(ポイント2、TP2)の骨髄MRD量を、初発時に作成したプライマーを用いてRQ-PCRにて定量的に測定し、MRD量が少ない(10-4未満=腫瘍細胞が1万個に1個未満)低リスク群、MRDが多い高リスク群(10-3以上=腫瘍細胞が千個に1個以上)、それ以外の中間リスク群の3群に分類する。具体的には、施設で採取したTP1とTP2の骨髄のMRD量を治療開始後12-14週の間に測定し、結果をALL治療プロトコルで定められたリスク別層別化治療を実施する。	平23. 7. 1
30	金属代替材料としてガラスファイバーで補強された高強度のコンポジットレジンを用いた三ユニットブリッジ治療	現在のコンポジットレジンでは前歯、小臼歯の1歯レジンクラウンおよび金属裏装レジン前装クラウン・ブリッジのみの応用であったが、臼歯部の大きな咬合力に耐えられる高強度コンポジットレジンとガラスファイバーを用いることで1歯欠損の3ユニットブリッジに適応可能となる。また、咬合による応力のかかるブリッジ連結部には従来の歯科用金属の補強構造体に代えてガラスファイバーを使用することによりブリッジ強化が図られる。	平24. 12. 1
33	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	甲状腺未分化癌以外の甲状腺皮膜浸潤を伴わず、画像上明らかなリンパ節腫大を伴わない甲状腺癌を本術式の適応症とする。それぞれの患者に対して、入院管理下で当該手術を行う。全身麻酔下で内視鏡下に甲状腺組織を切除する。切除範囲ならびに予防的リンパ節郭清の有無は明確に診療録に記載する。術後は合併症の有無を記載し、合併症併発例に対しては適切な治療を行い、術後管理上問題ないと判断された時点で退院として、その後は外来にて治療を行う。	平26. 1. 1
36	腹腔鏡下広汎子宮全摘術	手術の概要は従来行われて来た腹式広汎子宮全摘術を腹腔鏡下に以下のステップで行う。 [1] まず腹腔鏡下に骨盤リンパ節郭清を系統的に行う。 [2] 次に膀胱側腔及び直腸側腔を十分に展開した後に、前中後子宮支帯を分離切断する。 [3] 腔管を切開し余剰腔壁をつけて子宮を経腔的に摘出する。	平26. 12. 1
B35	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術	内視鏡的切除の適応外とされた「術前診断でD1+又はD2郭清を伴う噴門側胃切除、幽門側胃切除又は胃全摘で根治手術が可能なcStageI又はIIの胃癌」計330例を対象に、多施設共同臨床試験として内視鏡下手術用ロボットである da Vinci Surgical System (DVSS)を用いた胃切除術を施行して、その有効性と安全性、経済性を評価した。	平26. 10. 1

※: 切除非適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍(口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く)に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療と比較して十分な科学的根拠を有すると判断した。また、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断した。それ以外の適応症については、現時点では科学的根拠が十分でないと判断した。

**(別紙2)一定の科学的根拠を有する、又は科学的根拠が現時点では十分でないと評価された
先進医療技術(24技術)**

告示 番号	先進医療技術名	概要	先進医療 適用年月日
1	高周波切除器を用いた子宮 腺筋症核出術	子宮腺筋症は、これまで子宮全摘術によって治療されてきた。腺筋症組織は、子宮筋層の中に複雑に入り込んでいることから、従来、腺筋症組織のみを正常の子宮筋層と分離して切除することは困難であったが、本技術は開腹後、新たに開発されたリング型の高周波切除器を用いることにより腺筋症組織のみを切除(核出)するもの。	平17. 10. 1
3	陽子線治療(※1)	放射線の一種である粒子線(陽子線)を病巣に照射することにより悪性腫瘍を治療する。	平13. 7. 1
4	骨髄細胞移植による血管 新生療法(※2)	虚血に陥った患肢に、自己の骨髄細胞を移植することで血管新生を促す新しい治療法。	平15. 7. 1
5	神経変性疾患の遺伝子診断	PCR法、DNAシーケンサー装置等を用いて責任遺伝子の異常を探索し正確な診断を行う。	平15. 9. 1
6	重粒子線治療(※1)	重粒子線(炭素イオン線)を体外から病巣に対して照射する治療法。	平15. 11. 1
8	抗悪性腫瘍剤治療における 薬剤耐性遺伝子検査	手術中に得られた組織からPCR法にて抗がん剤耐性遺伝子を測定し、腫瘍に対する抗がん剤の感受性を知ることができる。これに基づいて抗がん剤を使用することにより、より高い効果を得、不必要な副作用を避けることができる。	平16. 11. 1
9	家族性アルツハイマー病の遺伝 子診断	家族性アルツハイマー病の原因遺伝子の変異に対する診断を行う。正確な診断により、個々の患者ごとに、遺伝的背景の差異に基づく病気の特徴を踏まえた予後の推定を可能にし、将来に向けた療養方針やリハビリ計画を患者やその家族に示すことができる。	平16. 12. 1
10	腹腔鏡下膀胱尿管逆流 防止術	腹腔鏡下に膀胱外アプローチにより尿管を膀胱筋層内に埋め込み、逆流防止を行う。	平16. 12. 1
11	泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節 転移に対する腹腔鏡下リンパ節 郭清術	精巣腫瘍、膀胱腫瘍等の摘出後、追加の化学療法・放射線療法の必要性を判断するために、腹腔鏡を用いて後腹膜リンパ節を切除しリンパ節転移の有無を確認する。切除したリンパ節に腫瘍の転移がなければ、追加の化学療法・放射線療法を行わず、その副作用を避けることができる。	平17. 2. 1
13	末梢血単核球移植による 血管再生治療(※2)	慢性閉塞性動脈硬化症等の末梢血管障害のある患肢に対して、末梢血単核球を局所注射することによって、末梢血管の再生を図る技術。	平17. 6. 1
15	歯周外科治療における バイオ・リジェネレーション法	本法は、セメント質の形成に関与する蛋白質を主成分とする歯周組織再生誘導材料を用い、フラップ手術と同様な手技を用いた上で、直接、歯槽骨欠損部に填入するだけであり、短時間で低侵襲な手術が期待できる。	平19. 10. 1
16	樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチド を用いたがんワクチン療法(※ 2)	がんワクチンによって、がん細胞に対する特異的な免疫を担当するTリンパ球を活性化し、患者自身の免疫系によりがんを攻撃する。活性化Tリンパ球移入療法とは異なり、がん細胞に特異的なTリンパ球のみを活性化する点が特徴。	平17. 2. 1
17	自己腫瘍・組織及び樹状細胞を 用いた活性化自己リンパ球 移入療法(※2)	末梢血から採取した自己リンパ球と、自己の腫瘍と混合培養するなどして接触させた樹状細胞、もしくは、既に体内で腫瘍と接触のあったと考えられる腫瘍浸潤リンパ節由来樹状細胞とを、体外でインターロイキン2などの存在下で培養し、腫瘍に特異的と期待されるキラー細胞を誘導し、増殖させ、再び体内に戻す療法。	平8. 11. 1
19	多焦点眼内レンズを用いた 水晶体再建術	多焦点眼内レンズは、無水晶体眼の視力補正のために水晶体の代用として眼球後房に挿入される後房レンズである点では、従来の単焦点眼内レンズと変わりはない。しかし、単焦点眼内レンズの焦点は遠方又は近方のひとつであるのに対し、多焦点眼内レンズはその多焦点機構により遠方及び近方の視力回復が可能となり、これに伴い眼鏡依存度が軽減される。術式は、従来の眼内レンズと同様に、現在主流である小切開創から行う超音波水晶体乳化吸引術で行う。	平20. 7. 1
21	培養細胞によるライソゾーム病 の診断	先天性代謝異常の罹患リスクが高い胎児、新生児及び先天性代謝異常が疑われる症状を有する小児から、胎児の場合は、羊水を採取し、羊水細胞を培養後、細胞中の酵素活性を測定する。新生児や小児においては、末梢血を採取してリンパ球を培養、あるいは、皮膚生検を行い線維芽細胞を培養して、培養細胞中の酵素活性を測定する。	平20. 7. 1

22	培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	酵素活性の測定には、静脈血液5～10mlまたは米粒大の皮膚片から、培養リンパ球や培養皮膚線維芽細胞を樹立する。これらの技術によって得た培養細胞を用いて、酵素活性を測定して先天性代謝異常症の確定診断を行う。	平20. 8. 1
23	角膜ジストロフィーの遺伝子解析	本技術によって原因遺伝子を明らかにすることにより、病型に加え、発症年齢、重症度や予後も推定可能となり、治療により進行を遅らせることが可能な例を特定することや、角膜移植後の再発リスクを明らかにすることができる。さらに、患者が自分の病気を遺伝病として理解した上で、自身や家族の結婚や出産に関連して生じる諸問題について計画的に対処することが可能となる。	平20. 12. 1
29	MEN1遺伝子診断	1)発端者診断 MEN1の疑われる患者(発端者)が対象となる。遺伝カウンセリングを施行し患者の同意を得た上で採血を行い、末梢血白血球よりDNAを抽出する。次に、MEN1遺伝子のエクソン2～10のすべてをPCR法を用いて一度に増幅し、塩基配列をDNAシーケンサーにより解析する。変異が認められた場合、MEN1であることが確定する。 2)保因者診断 MEN1遺伝子変異が判明している家系の血縁者が対象となる。上記1)と同様の手順で遺伝子診断を行うが、既知の変異部位のみのシーケンスを行う。変異を認めた場合は、MEN1に関する各種検査を行い、治療適応のあるものに関しては早期治療が可能になる。	平24. 9. 1
31	ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	ヘルペス性角膜内皮炎、ヘルペス性虹彩炎が疑われる片眼性の前眼部疾患。急性網膜壊死、サイトメガロウイルス網膜炎、進行性網膜外層壊死が疑われる網膜壊死病巣を有する眼底病変は、ヒトヘルペスウイルスが病因と疑われる。このような症例の前房水を前房穿刺、あるいは硝子体液を手術時に採取して、これらの眼内液からDNAを抽出し、本診断法によりHSV-1,HSV-2,VZV,EBV,CMV,HHV-6,HHV-7,HHV-8のDNAの同定と定量をおこなう。この診断に基づいて適正な抗ウイルス治療をおこなう。	平26. 1. 1
32	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	内眼手術直後からの眼痛、前房蓄膿、硝子体混濁を呈する外因性眼内炎、体内に感染巣があり眼痛、前房蓄膿、硝子体混濁を呈する内因性眼内炎では早急に細菌感染を疑い検査する必要がある。このような症例の前房水を前房穿刺、あるいは硝子体液を手術時に採取して、これらの眼内液からDNAを抽出し、本診断により細菌16SrDNAの定量をおこなう。この診断に基づいて適正な抗生剤投与、硝子体手術をおこなう。	平26. 1. 1
37	LDLアフェレシス療法	重度尿蛋白(3 g/day 以上、又は尿蛋白/尿クレアチニン3 g/gCr 以上)を伴い血清クレアチニンが2 mg/dL 未満、薬物治療下で血清LDL-コレステロールが120 mg/dL 以上である糖尿病性腎症患者を対象として、LDL アフェレシス治療の有効性及び安全性を評価する多施設共同単群試験である。リポソーパーを用い、LDL アフェレシスを施行する。	平27. 4. 1
38	多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断	造血幹細胞移植を受けた患者においてa)発熱、b)咳・呼吸困難、c)黄疸・肝障害、d)出血性膀胱炎、e)意識障害、f)発疹、g)下痢・血便および腹痛の症状が出現した際に、血中ウイルス検査を実施する。	平27. 5. 1
39	CYP2D6遺伝子多型検査	ゴーシェ病患者において、経口投与治療薬の投与が適切であると研究責任者が判断し、患者も希望した場合に、経口投与治療薬の投与前に本検査を実施する。	平27. 9. 1
40	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法	血清PSA 値が4.0ng/mL 以上20.0ng/mL 以下の患者を候補とする。候補患者に対してMRIを実施し、Significant cancer が疑われた症例のうち、除外基準を満たさない患者を選定する。本生検では、事前にBioJet ソフトウェアにMRI(DICOM 画像)を取り込み、前立腺尖部から底部まで、および癌を疑う部位(Region of Interests, ROI)のセグメンテーション(輪郭を明確に示すこと)を行い、画像処理技術により、3次元モデルを作成。座標センサーが搭載されたアームに取りつけられた経直腸の超音波プローブを肛門から挿入。MRI の3次元モデルとリアルタイムのTRUS 前立腺画像をプローブのマニュアル操作および弾性融合機能により一致させる。前立腺観察時のプローブの動きは、座標センサーによりBioJet ソフトウェアに認識されるため、TRUS により観察されている部位のMRI が、同一画面上にリアルタイムで表示される(MRI-TRUS 融合画像)。術者は、この融合画像に基づき、ROI の前立腺組織を生検することができる。	平28. 2. 1

※1: 切除非適応の骨軟部腫瘍に対する陽子線治療、頭頸部悪性腫瘍(口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く)に対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療と比較して十分な科学的根拠を有すると判断した。また、前立腺がんに対する陽子線治療及び重粒子線治療については、既存X線治療との同等性については十分な科学的根拠を有すると判断した。それ以外の適応症については、現時点では科学的根拠が十分でない判断した。

※2: 暫定的に先進医療Aとして実施している技術であり、平成28年4月以降は新規患者組入れを中止していることから、先進医療Aの枠組みでの評価は困難と考えられ、本技術については、平成30年度診療報酬改定において保険導入等に係る評価を行わないこととした。

(別紙3)削除が適切であると評価された技術(6技術)

告示 番号	先進医療技術名	概要	先進医療 適用年月日
2	三次元形状解析による体表の形態的診断	レーザー光を利用した三次元曲面形状計測を行い、顔面などの変形性疾患に対し、より精密な治療計画を立てる。	平11. 9. 1
14	定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	骨塩定量ファントムとともに対象骨のCTを撮影し、データをワークステーションに入力、有限要素解析のプログラムによって処理する。これにより、患者固有の三次元骨モデルが作成され、これをもとに3次元有限要素解析モデルを作成。この解析モデルに対して、現実の加重条件を模擬した加重・拘束条件を与えて応力・歪みを解析し、破壊強度を計算・算出する。	平19. 6. 1
20	フェニルケトン尿症の遺伝子診断	分析に供与するDNAは、患者末梢血2～5mlを通常の採血と同様に採取するというきわめて非侵襲的な方法によって得られる。末梢全血を通常のフェノール法にて除蛋白した後、ゲノムDNAを抽出する。13ある各エクソンをPCR法にて増幅合成した後、DHPLC法にて遺伝子多型を持つエクソンを同定する。当該エクソンのシーケンスを行い、遺伝子変異を同定する。遺伝子欠失変異の同定にはMLPA法を用いて行う。	平20. 7. 1
26	最小侵襲椎体椎間板搔爬洗浄術	本治療は1cm程度の小さな傷から、内視鏡やX線透視を用いて安全に椎体椎間板の搔爬と洗浄を行う。局所麻酔と静脈麻酔下で行え、手術操作にかかる時間が45分間程度と短く、最小侵襲であるため、余病の多い症例にも施行できる利点がある。従来できなかった患者への疼痛の緩和と治療に難渋した脊椎感染に対し大きな効果が望める。	平23. 7. 1
34	FOLFOX6単独療法における血中5-FU濃度モニタリング情報を用いた5-FU投与量の決定	5-FU点滴46時間持続静注を用いる化学療法(具体的にはFOLFOX±分子標的薬、)の開始から22時間経過以降で終了の2時間前迄の間のプラトーに達した血中5-FU濃度を当該測定法で測定する。測定した5-FU濃度から持続静注中のAUCを算出し、患者個々の5-FUの薬物動態の個体差を考慮した投与量を決定する。	平26. 8. 1
B62	微小肺病変に対する切除支援気管支鏡下肺マーキング法	術中同定困難が予想され、切除マージンの確保に注意を要する微小肺病変を対象に、術前にマーキングを施行することで、適切な切除マージンを確保した切除の成功率を上昇させることを目的とした。 手術は原則、胸腔鏡下に行い、術式は縮小手術(部分切除又は区域切除)とするが、登録後に手術方針が変わった場合や予想外の術中所見が見られた場合などは、患者に最も適切と考えられる手術・治療を施した。 主要評価項目は、微小肺病変切除成功率(2 cm以上又は腫瘍最大径以上の切除マージンを確保した切除)と定義した。副次評価項目として、マーキングの有効性、マーキング支援下で行う手術の有効性、及び安全性を評価した。	平28. 9. 1

先進医療に係る検討について

平成30年度診療報酬改定に向けて、以下のとおり検討を行う。

1. 評価対象技術の考え方

評価対象とする技術は、第1回先進医療会議において承認された考え方に基づいて、以下のとおりとした。

① 先進医療A

- ・平成29年6月30日時点で先進医療告示（平成20年厚生労働省告示第129号）に掲げられている医療技術

② 先進医療B

- ・保険導入等の検討の実施前に、総括報告書の報告を終えている医療技術（未承認の医薬品等の使用、及び医薬品等の適応外使用を伴わないものに限る）。

（参考）対象となる先進医療Bの技術

- ・内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術
- ・切除支援のための気管支鏡下肺マーキング法

2. 事前評価（書面審査）

各技術について、構成員及び技術委員の3名による事前評価を以下のとおり行う。

【事前評価】	科学的評価等		施設基準の見直し
具体的な 内容	実績報告等を踏まえ、A～Dの4段階で評価（理由も明記）。 A…十分な科学的根拠を有する B…一定の科学的根拠を有する C…科学的根拠が十分でなく、継続することが適当 D…取り消すことが適当	A又はB評価とした場合に限り、仮に保険導入された場合の施設基準について意見を記載。	仮に「継続」となった場合を想定して、普及促進等を考慮し、新たな施設基準（案）を検討。
主担当	○	○	○
副担当1	○	○	—
副担当2	○	○	—

事前評価の結果に基づき、評価対象技術を以下の3つに分類する。

ア：構成員又は技術委員3名全員がA又はB評価

イ：ア、ウ以外

ウ：構成員又は技術委員3名全員がD評価

3. 先進医療会議における評価

- 評価対象技術について、事前評価の結果を先進医療会議に報告する。
- 事前評価の結果に基づき、評価対象技術についての検討を行い、科学的根拠等に基づく評価について、先進医療会議の評価を取りまとめる。

＜先進医療会議における評価の基本方針＞

- ・ ア及びイに該当する技術：将来的な保険導入に係る判断に必要な科学的根拠等について検討
- ・ ウに該当する技術：先進医療から削除することの適切性について検討

4. 中医協総会及び医療技術評価分科会への報告（1月）

- 先進医療会議における評価を取りまとめ、
 - ・ 先進医療から削除が適切と判断された技術以外については、先進医療会議における評価結果を医療技術評価分科会に報告する。
 - ・ 先進医療から削除が適切と判断された技術については、先進医療会議から中医協総会に報告する。

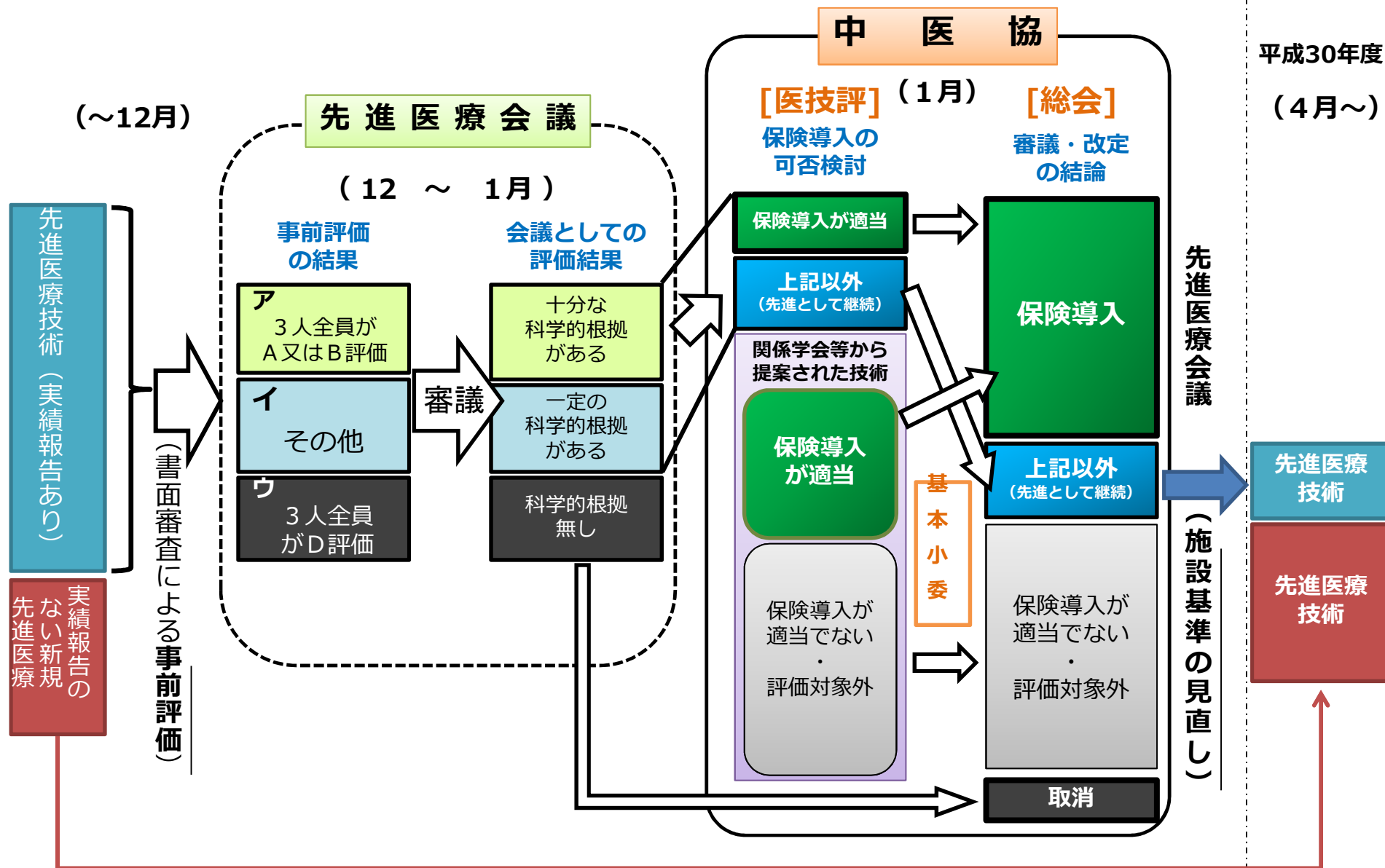
5. 施設基準の見直しに係る検討

医療技術評価分科会及び中医協総会において、先進医療での継続が妥当とされた技術について、事前評価において作成した施設基準（案）に基づき、先進医療会議において検討を行い、施設基準を最終決定する。

6. 「取り消すことが適当」との指摘がされた技術への対応

事前評価において、1名以上の評価担当の構成員等から先進医療から取り消すことが適当との指摘があったものの、先進医療を継続する取扱いとなった技術については、次回の診療報酬改定までに各技術に応じた課題事項への対応を求めることとしてはどうか。

平成30年度診療報酬改定に向けた 先進医療の保険導入等及び施設基準の見直しイメージ



内視鏡手術用支援機器を用いた内視鏡手術に対する評価について

1. 現状及びこれまでの検討について

- ロボット支援下内視鏡手術については、現在、腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術と、腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術が保険適用されている。（表1）

（表1）現在保険適用されているロボット支援下内視鏡手術

区分	項目名	点数
K773-5	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	70,730 点
K843-4	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	95,280 点

- 平成30年度診療報酬改定に向けた提案としては、各領域の学会から計15件のロボット支援下内視鏡手術に関する提案があった。（表2）

（表2）医療技術評価分科会に提案のあったロボット支援下内視鏡手術

	整理番号	申請技術名	主たる申請団体
1	303101	胃悪性腫瘍手術（全摘）（ロボット支援）	日本胃癌学会
2	303102	胃悪性腫瘍手術（噴門側切除）（ロボット支援）	日本胃癌学会
3	303103	胃悪性腫瘍手術（切除）（ロボット支援）	日本胃癌学会
4	330101	肺悪性腫瘍手術 肺葉切除（ロボット支援）	日本呼吸器外科学会
5	330102	縦隔腫瘍摘出術（ロボット支援）	日本呼吸器外科学会
6	330103	肺悪性腫瘍手術 区域切除（ロボット支援）	日本呼吸器外科学会
7	330104	拡大胸腺摘出術（重症筋無力症に対する）（ロボット支援）	日本呼吸器外科学会
8	333102	子宮悪性腫瘍手術（ロボット支援、単純切除）	日本産科婦人科学会
9	333105	ロボット支援下子宮全摘術	日本産科婦人科学会
10	339102	ロボット支援手術（喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術、中咽頭悪性腫瘍手術（前壁切除）、中咽頭悪性腫瘍手術（前壁以外）、内視鏡下手術用ロボットを用いた内視鏡下咽喉頭切除術	日本耳鼻咽喉科学会
11	370101	ロボット支援直腸手術	日本内視鏡外科学会
12	370102	ロボット支援食道手術	日本内視鏡外科学会
13	382103	膀胱悪性腫瘍手術（回腸導管造設）（ロボット支援下）	日本泌尿器内視鏡学会
14	382104	膀胱悪性腫瘍手術（代用膀胱造設）（ロボット支援下）	日本泌尿器内視鏡学会
15	382105	膀胱悪性腫瘍手術（ロボット支援下）	日本泌尿器内視鏡学会

- 平成 29 年 10 月 23 日の医療技術評価分科会において、ロボット支援下内視鏡手術の診療報酬上の評価のあり方について議論を行い、その後、各提案について、分科会委員による評価が行われたところ。

【平成 29 年度第 1 回医療技術評価分科会における議論】

（ロボット支援下内視鏡手術の保険適用に関する課題及び論点）

- 現在保険適用されていないロボット支援下内視鏡手術については、既存技術と比較した優越性についての科学的根拠を現時点で示すことが困難な状況にある。
- 一方で、内視鏡の操作性の高さ等のロボット支援下内視鏡手術の利点が指摘されており、また、現在保険適用されていないロボット支援下内視鏡手術の中には、既存技術と同等程度の医学的有効性および安全性を有するものも存在すると考えられる。
- ロボット支援下内視鏡手術のうち、既存技術と同等程度の有効性および安全性を有すると考えられるものの、優越性を示す科学的根拠が確立していないものについて、保険診療上の取扱としてどのように評価するか。

（委員からの主な意見）

- ロボット支援下内視鏡手術については、各手術の有効性・安全性について個別に評価を行い、既存技術と同等程度の有効性・安全性を有すると考えられるものについては、優先的に対応してはどうか。
- ロボット支援下内視鏡手術を保険適用する際には、その安全性を担保し、データを蓄積するための施設基準を設けるべきではないか。
- 既存技術と同等程度の有効性・安全性を有すると考えられるものの、優越性を示すまでには至っていない手術については、その診療報酬上の評価は、既存技術と同程度とすることが適切ではないか。

2. 対応案

(1) 考え方

- 医療技術評価分科会に提案のあったロボット手術のうち、分科会委員による評価において、既存技術と同等程度の有効性・安全性があるとされたものについては、診療報酬改定において対応する優先度が高い技術としてはどうか。
- これらの他、ロボット支援下胸腔鏡下弁形成術については、胸腔鏡下弁形成術の保険適用が関係学会から医療技術評価分科会に提案されていること及び、当該ロボット支援下内視鏡手術が内視鏡手術用支援機器の薬事承認の過程において、国内臨床試験が実施され、既存技術と比較したその有効性及び安全性が評価されていることから、診療報酬改定において対応する優先度が高い技術としてはどうか。
- ロボット支援下内視鏡手術について、新たに保険適用を検討するに当たっては、施設基準として、当該ロボット支援下内視鏡手術又は関連する手術の実績や、関係学会によるレジストリに参加する等の要件を設けることを検討してはどうか。

(2) 平成 30 年度診療報酬改定において対応する優先度が高いロボット支援下内視鏡手術（案）

	内視鏡手術用支援機器を用いる対象となる手術名
1	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術
2	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術
3	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもの）
4	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術
5	胸腔鏡下弁形成術
6	腹腔鏡下胃切除術
7	腹腔鏡下噴門側胃切除術
8	腹腔鏡下胃全摘術
9	腹腔鏡下直腸切除・切断術
10	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
11	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
12	腹腔鏡下腔式子宮全摘術